

阿賀野市まちづくりの目標

～ 元気で明るく活力のある魅力的なまち ～

安全・安心な暮らしの実現のため、地域防災力及び消防団体制の強化、防災減災及び防火意識の向上、応急手当の普及などに取り組み、防災減災体制を充実させます。

【阿賀野市総合計画より】



阿賀野市市章

阿賀野市の「ア」で阿賀野川に抱かれた緑豊かな阿賀野市の明るく元気な姿をデザイン。

赤は燦然と輝く希望の太陽とみなぎる活力を、青は市が誇る人・もの・情報の発信と市民の手をつなぐ協働・共生を、緑は理想の明日を拓く創造性とひろがる夢や未来を表現。



阿賀野市イメージキャラクター

「ごずっちょ」

阿賀野市にそびえ立つ五頭山と、美しい白鳥をイメージしたキャラクターです。つぶらな瞳と頭に付けた桜の花飾りがチャームポイントです。



阿賀野市消防本部
(エンブレム)

最上部に市章。中央に消防部局の使命である市民の生命、身体、財産を守る消防・救助・救急の文字を配置し、消防のイメージカラーであるオレンジで囲むことで消防署員のチームワークを表現。



消防車にもデザインされている市の鳥「白鳥」を中央に配置し、色分けにより「消防」「救助」「救急」をわかりやすくしました。
(令和4年度作成)

目 次

〔総 務〕

1. 阿賀野市の概要と沿革	1
2. 阿賀野市消防本部のあゆみ	3
3. 阿賀野市消防本部管轄区域図	12
4. 阿賀野市人口	13
5. 消防庁舎現況	13
6. 消防機構	14
7. 消防予算	15
8. 消防費と人口・世帯・消防吏員の割合	17
9. 面積・人口・世帯数とポンプ車及び消防吏員の割合	17
10. 消防吏員数	
(1) 階級別	18
(2) 勤続年数別	18
(3) 年齢別	18
11. 消防吏員特殊技能資格取得状況	19

〔警 防〕

12. 消防通信系統図	21
13. 消防緊急通信指令施設構成	22
14. 無線局の配備状況	23
15. 消防車両一覧	25
16. 特殊機器等保有状況	26
17. 消防水利状況	28
18. 火災統計	
(1) 出火件数	29
(2) 原因別出火状況	29
(3) 月別出火状況	29
(4) 曜日別出火状況	30
(5) 時間帯別出火状況	30
(6) 気象別出火状況	31
(7) 火災記録明細表	33
(8) 月別火災発生状況	34
(9) 地区別火災記録明細表	36
(10) 火災状況(5年間)	37
(11) 月別火災件数(5年間)	38

〔予 防〕

19. 危険物	
(1) 製造所等の施設状況	39
(2) 製造所等の施設状況(年度別)	39
(3) 製造所等の許可・完成検査・廃止等の状況	40
(4) 類別・製造所等の状況	40

(5) 数量別・製造所等の状況	41
(6) 危険物施設立入検査の状況	41
20. 防火対象物	
(1) 150㎡以上の防火対象物の状況	42
(2) 防火管理者及び消防計画届出の状況	42
(3) 防火対象物立入検査の状況	42
(4) 消防用設備等着工届受理状況	45
(5) 消防用設備等設置届受理状況	45
(6) 火災予防条例施行規則に基づく届出状況	46
21. 建築確認申請同意処理状況	
(1) 用途別同意件数	47
(2) 構造別同意件数	49
(3) 工事別同意件数	50

〔救急・救助〕

22. 救急統計	
(1) 出場件数、搬送人員状況(5年間)	51
(2) 主な事故種別割合(5年間)	51
(3) 傷病者の住所別搬送状況	51
(4) 令和6年救急出場状況	52
(5) 月別出場状況	53
(6) 傷病程度別搬送人員	53
(7) 覚知時刻別出場件数	54
(8) 事故種別・年齢区分別搬送人員	54
(9) 現場到着所要時間別出場件数	55
(10) 収容所要時間別搬送人員	55
(11) 急病、発生場所別搬送人員	56
(12) 一般負傷、発生場所別搬送人員	56
(13) 応急処置等の状況	57
(14) 磐越自動車道における救急出動状況	57
(15) C P A症例の状況	58
(16) 応急手当普及活動状況	59
23. 収容状況	
(1) 収容状況	60
(2) 事故種別転送回数搬送人員	61
(3) 急病に係る疾病分類と搬送人員	61
24. 救助統計	
(1) 救助活動状況	62

〔消防団〕

25. 消防団員数・年報酬等調べ	
(1) 年報酬	63
(2) 諸手当	63

(3) 消防団員数	63
(4) 年齢別消防団員数	63
(5) 在職年数別消防団員数	64
26. 消防団機械器具	64

〔気 象〕

27. 気象状況	
(1) 月別天候(9時現在)(3年間)	65
(2) 天候割合(9時現在)	65
(3) 月別平均気温(3年間)	66
(4) 月別最高・最低気温	66
(5) 月別平均相対湿度(3年間)	67
(6) 月別平均実効湿度(3年間)	67
(7) 月別最低実効湿度	68
(8) 月別平均風向	69
(9) 月別平均風速・最大瞬間風速	69
(10) 月間降水量(3年間)	70
(11) 年間降水量(3年間)	70
(12) 日最大降水量(3年間)	71
(13) 最深積雪量(3年間)	72
28. 安田地区気象状況	
(1) 火災警報発令件数及び延べ日数	73
(2) 月別平均風向	73
(3) 最大瞬間風速	74
(4) 降水量	74
(5) 月別最高・最低気温	75
(6) 月別相対・実効湿度(9時現在)	75

〔付 録〕

29. 幼少年女性防火クラブ	
(1) 幼年消防クラブ結成状況	76
(2) 女性防火クラブ結成状況	76

総務



令和 6 年度全国統一防火標語

守りたい 未来があるから 火の用心



阿賀野市消防本部庁舎



かがやき分署庁舎

1. 阿賀野市の概要と沿革

阿賀野市は、新潟平野のほぼ中央に位置し、南側に大河阿賀野川が流れ、東側に標高1,000メートル級の山々が連なる五頭連峰を背にして形成された扇状地に6,500ヘクタール余りの水田が広がる穀倉地帯です。

県都新潟市から南東へ約20キロメートル、東は新発田市、阿賀町、西は新潟市、南は五泉市、阿賀町、北は新潟市、新発田市にそれぞれ接しています。磐越自動車道と国道49号が南北に、国道460号と290号、JR羽越本線が東西に走り、県都に隣接する自然環境豊かな地域です。

阿賀野市は、東西約18.5キロメートル、南北約15.3キロメートルで、192.7平方キロメートルの面積を有しています。地目別に見ると、農地が73.2平方キロメートル、宅地が12.1平方キロメートル、山林64.8平方キロメートルとなっています。

阿賀野市の気候は、日本海気候に属し、春から夏にかけて、阿賀野川の水面を渡るように、時折強い南東(安田ダン)の風がこの地域を吹き抜けます。

自然山水はすべて五頭山脈に源流を発し、東から西又は北西に向かって流れていてその主なるものは、北から折居川、大荒川、安野川、都辺田川があります。ほかに人工用水路として、小松地先阿賀野川から取水し山裾を北上して新潟東工業港へと延びる阿賀右岸大規模用水の幹線及び支線、水路が管内殆どの農地を潤すとともに、農閑期でも大切な消防水利となっています。

道路網は、磐越自動車道が南部を横断し、市内唯一の安田インターチェンジがあります。国道49号が中心部を貫いて、新発田・新潟を結ぶ国道460号と交差しており、更に国道290号が山沿いを南北に走り、新発田・五泉を結びます。県道は、市街地から放射線状に、水原・出湯線、大室・水原線、新関・水原停車場線、新潟・長浦線等があります。

平成6年7月28日、磐越自動車道、安田インター・新潟中央インター間が、平成8年11月14日安田インター・津川インター間の供用開始、平成9年10月1日全線開通により新潟市ははじめ県内外からの交通アクセスがより良くなりました。

令和5年12月4日、国道49号水原バイパスの阿賀野市百津から下黒瀬間の約5.4キロメートルが部分開通し、新潟市方面への交通の利便性が向上しました。

JR羽越線新津・新発田間には、「きょうがせ」、「すいばら」、「かみやま」の3駅があり、平野部を南西から北東に通じる交通の要所となっています。

阿賀野市は、有史以来交通、経済、文化、軍事の要衝となり、徳川時代には幕府直轄の奉行所や代官所が置かれ、廃藩置県前後の明治2年には越後府が置かれ水原県となり、やがて新潟県と変遷したことから新潟県政発祥の地であるという自負もあり、平成7年8月には水原代官所を復元しました。

市内の安田地区、笹神地区、京ヶ瀬地区は支配系統の異なる新発田領でしたが、日常生活、経済活動に最も密接な水原地区の市場を中心に共同生活圏が生成され一体感が培われ今日に至っています。

これらを背景として昭和41年4月旧町村及び消防機関の協議会の総会において広域消防早期実現の決議がなされ、この方針に則り、県の助言指導を受けながら事務担当者から消防機関、町村執行部、議会へと段階的に広く研究協議を重ね、紆余曲折の末、昭和45年10月1日から救急業務を旧水原町に委託する方法により開始し、昭和48年4月1日一部事務組合が発足し、常備消防ではありますが一体化が実現しました。

その後昭和54年4月1日、阿賀北広域組合水原郷消防本部が発足。

平成16年4月1日、水原町・安田町・笹神村・京ヶ瀬村が町村合併し、阿賀野市が誕生、阿賀野市消防本部となり、平成26年に10周年を迎え、消防力強化のため旧各町村にあった分遣所を統廃合し、新たに安田地区の新潟県東部産業団地内にかがやき分署を開庁、1本部1署1分署体制になり、現在に至ります。

2. 阿賀野市消防本部のあゆみ

昭和48. 4. 1 水原郷消防組合発足、構成町村 水原町、安田町、笹神村、京ヶ瀬村、組合管理者に水原町長 佐藤貞太郎就任（消防長事務取扱）。

水原郷消防職員として水原町退職者23名、安田町退職者6名、笹神村退職者3名を採用。新採用20名を含め常勤職員総員52名となる。

旧水原町消防庁舎を利用し消防本部・署を設置、消防自動車2台、救急車1台、指令車1台、署員33名、旧安田町消防本部を利用し安田分遣所を設置、消防車1台・救急車1台署員7名、旧笹神村消防団本部を利用し笹神分遣所を設置、消防車1台、署員6名、旧京ヶ瀬村農業共済組合事務所を利用し京ヶ瀬分遣所を設置、消防車1台、署員6名。以上の体制で発足した。

昭和48. 4. 1 阿賀野川総合運動場を阿賀野川総合運動場協議会から当消防組合が引き継ぐ。

昭和48. 7. 1 本署27名、安田分遣所9名、笹神分遣所8名、京ヶ瀬分遣所8名の体制となる。

昭和48. 9. 軽連絡車1台購入本署に配置

昭和48.11. 水槽付き消防ポンプ自動車1台購入、本署に配置

昭和48.12.20 管理者水原町長佐藤貞太郎退職

昭和49. 2. 7 笹神村長折笠信雄管理者（消防長事務取扱）に就任

昭和49. 3. 指令車更新本署に配置

昭和49. 3.31 職員1名退職。

昭和49. 4. 1 職員新採用8名、実員59名となる。

昭和49. 4. 笹神分遣所新庁舎鉄筋コンクリート造が落成し移転

昭和49. 6. 軽連絡車1台購入安田分遣所に配置

昭和49. 7. 1 本署31名、安田分遣所10名、笹神分遣所9名、京ヶ瀬分遣所9名の体制となる。

昭和49. 9. 8 第25回県消防大会ポンプ操法競技大会ポンプ車の部で、第3位入賞（会場佐渡小木町）

- 昭和49. 10. 笹神分遣所消防車更新
- 昭和49. 11. 21 本署消防車1台水原町消防団に返納
- 昭和50. 4. 1 職員新採用1名、実員60名となる。
- 昭和50. 4. 阿賀野川総合運動場連絡車1台購入本署に配置
- 昭和50. 4. 軽連絡車1台購入笹神分遣所に配置
- 昭和51. 4. 軽連絡車1台購入京ヶ瀬分遣所に配置
- 昭和51. 7. 機材積載車1台購入本署に配置
- 昭和51. 10. 8 日本損害保険協会から消防車（BD- I 型）1台寄贈を受け本署に配置
- 昭和52. 3. 31 職員1名退職。
- 昭和52. 4. 1 職員新採用1名、実員60名となる。
- 昭和53. 3. 31 職員1名退職により本署29名、安田分遣所10名、笹神分遣所10名、京ヶ瀬分遣所10名体制の実員59名となる。
- 昭和53. 4. 1 新発田広域消防と消防相互応援協定締結
- 昭和53. 5. 12 安田局119番を本部へ移転。指令卓への組込は、6月5日
- 昭和53. 7. 23 二市北蒲原地区支会ポンプ操法競技会、署ポンプ自動車の部で優勝（会場 豊栄市）
- 昭和53. 8. 20 第29回県消防大会操法競技大会署ポンプ自動車の部で優勝（会場 六日町）
- 昭和54. 3. 31 水原郷消防組合解散
- 昭和54. 4. 1 阿賀北広域組合発足
- 組合構成団体に豊栄市も含まれることとなったが、消防に関しては従来通り。
- 組合管理者に水原町長吉川正夫就任、消防長に小林正巳が就任。
- 消防施設、消防体制は旧水原郷消防組合より継承
- 昭和54. 11. 13 村松瓦斯水道株式会社から広報車1台の寄贈を受け本署に配置
- 昭和55. 2. 5 日本自動車工業会から救急車（2B型）1台の寄贈を受け本署に配置
- 旧救急車（A級）は予備車として運用

昭和55. 4. 1 職員新採用2名、本署31名、安田分遣所10名、笹神分遣所10名、
京ヶ瀬分遣所10名、実員61名となる。

昭和55. 4. 1 水原郷消防署救助隊発足

昭和55. 7. 20 二市北蒲原地区支会ポンプ操法競技大会署ポンプ自動車の部で優
勝（会場 水原町）

昭和55.10.24 副管理者笹神村長折笠信雄任期満了退任

昭和55.10.25 笹神村長五十嵐利彦副管理者に就任

昭和56. 1. 1 職員1名死亡退職、実員60名となる。

昭和56. 3. 1 救急医療情報システム端末機設置により運用開始（県委託）

昭和56. 3. 31 職員1名退職。

昭和56. 4. 1 職員新採用2名、実員61名となる。

昭和56. 7. 24 第10回消防救助技術東北指導会初出場（会場 仙台市）

昭和56.11.30 防衛施設庁補助事業により消防ポンプ自動車（BD-I型）1台購入
本署に配置

昭和57. 3. 31 消防庁舎建設用地取得、造成工事完了（6,049㎡）

昭和57. 6. 9 副管理者京ヶ瀬村長小林健司任期満了退任

昭和57. 6. 10 京ヶ瀬村長米山俊彦副管理者に就任

昭和57.11.22 消防庁、消防施設補助事業により消防ポンプ自動車（BD-II型）1台
購入安田分遣所に配置

昭和58. 3. 新消防庁舎竣工

昭和58. 4. 15 新庁舎に移転、業務開始

昭和58. 7. 12 新消防庁舎竣工式

昭和58. 8. 消防庁舎舗装工事竣工

昭和58. 9. 1 豊栄市と消防相互応援協定締結

昭和58.12. 消防庁舎消雪パイプ施設工事竣工

昭和59. 7. 5 屋外訓練場張芝工事竣工

昭和60. 5. 幼年消防クラブ、15クラブ発足

昭和60. 8. 28 職員1名退職。

昭和60.10.30 消防庁消防施設補助事業により消防ポンプ自動車（CD-I型）1台購入、京ヶ瀬分遣所に配置

昭和61. 4. 1 職員新採用1名、実員61名となる。

昭和61. 5. 幼年消防クラブ、7クラブ結成し22クラブとなる。

昭和61. 8.25 日本損害保険協会から消防ポンプ自動車（BD-I型）1台寄贈を受け本署に配置

昭和62. 3.31 職員1名退職。

昭和62. 4. 1 職員新採用1名、実員61名となる。

昭和62. 5. 幼年消防クラブ、1クラブ結成し23クラブとなり、管内の結成率100%となる。

昭和62. 8.25 N T T衛星通信119番設置

昭和63. 6.30 職員1名退職。

昭和63. 8. 日本消防協会から救急車（2B型）1台寄贈を受け本署に配置
旧救急車は予備車として運用

平成元. 3.31 職員2名退職。

平成元. 4. 1 職員新採用4名、実員62名となる。

平成元. 5. 1 職員新採用1名、実員63名となる。

平成 2. 1. 1 水原郷幼少年婦人防火委員会結成

平成 2. 2.23 防衛施設庁補助事業により水槽付消防ポンプ自動車（水Ⅱ型）1台購入本署に配置

平成 2. 3.31 職員2名退職。

平成 2. 4. 1 職員新採用2名、転出1名、実員62名となる。

平成 2. 7. 1 安田分遣所配置の日本赤十字社救急車（2B型）更新

平成 2. 8. 1 指令車更新

平成 2. 9. 1 新潟県・水原郷総合防災訓練を当管内において実施

平成 3. 3.31 職員1名退職。

平成 3. 4. 1 職員新採用4名、実員65名となる。

平成 4. 3.31 職員1名退職。

平成 4. 4. 1 定員72名、職員新採用4名、実員68名となる。

平成 5. 4. 1 定員78名、職員新採用5名、実員73名となる。

平成 5.12.16 消防庁消防施設補助事業により救助工作車 1 台購入、本署に配置

平成 5.12.20 管理者水原町長吉川正夫任期満了退任

平成 5.12.21 水原町長五十嵐雄介管理者に就任

平成 6. 3.31 職員2名退職。

平成 6. 4. 1 定員78名、職員新採用6名、実員77名となる。安田分遣所19名体制となる。

平成 6. 7. 1 磐越自動車道供用開始に伴い、安田分遣所に高速救急隊発足

平成 6. 7.19 磐越自動車道消防相互応援協定、締結

平成 6.12.13 高速救急隊用救急車（2B型）1台更新、安田分遣所に配置

平成 7. 3.22 防衛施設庁補助事業により消防ポンプ自動車（CD- I 型）1台購入、笹神分遣所に配置

平成 7. 3.31 副管理者笹神村長五十嵐利彦任期満了退任

平成 7. 3.31 職員4名退職。

平成 7. 4. 1 定員78名、職員新採用4名、実員77名となる。
新潟県消防防災ヘリコプター応援協定、締結

平成 7. 4.24 笹神村長佐藤一字副管理者に就任

平成 8. 2. 消防庁消防施設補助事業により、消防緊急通信指令施設設置

平成 8. 3. 消防庁及び県消防施設補助事業により高規格救急車（2B型）1台購入、本署に配置

平成 8. 4. 連絡車 1 台更新、本部に配置

平成 8.11.11 東蒲原広域消防組合との消防相互応援協定、締結

平成 9. 3. 消防ポンプ自動車（CD- I 型900L水槽付）1台更新、安田分遣所に配置

平成 9. 3.31 職員2名退職。

平成 9. 4. 1 定員78名、職員新採用3名、実員78名となる。

平成10. 3.20 職員1名死亡退職、実員77名となる。

平成10. 4. 1 定員78名、職員新採用1名、実員78名となる。

平成10. 8. 3 安田分遣所配置の日本赤十字社救急車(2B型)更新

平成10. 9. 25 日本損害保険協会から消防ポンプ自動車(CD-Ⅰ型)1台寄贈を受け
本署に配置

平成12. 3. 31 職員1名退職。

平成12. 4. 1 定員78名、職員新採用1名、実員78名となる。

平成12. 5. 2 五泉市消防本部と「ホテルさきはな」における消防業務について
覚書締結

平成13. 3. 8 消防ポンプ自動車(CD-Ⅰ型)1台更新、京ヶ瀬分遣所に配置

平成13. 3. 31 職員1名退職。

平成13. 4. 1 京ヶ瀬分遣所、新庁舎移転、業務開始

平成14. 9. 28 新潟県消防長会主催、新潟県消防職員駅伝大会を当本部管内を会場
に実施。優勝は五泉市消防本部

平成15. 8. 9 職員1名死亡退職、実員76名となる。

平成16. 3. 防衛施設庁補助事業により水槽付消防ポンプ自動車(水-Ⅱ型)
1台更新、本署に配置

平成16. 3. 財団法人日本消防協会から指令車1台寄贈を受け本部に配置

平成16. 3. 31 職員1名退職。

平成16. 4. 1 阿賀野市消防本部となり、定員85名、消防職員75名・事務職員3名(消
防団事務担当)、計78名体制となる。

平成16. 11. 30 職員1名退職。

平成17. 3. 24m級はしご付き消防ポンプ自動車(CD-Ⅱ型)1台導入、本署に
配置

平成17. 3. 31 職員1名退職。

平成17. 4. 1 定員85名、職員新採用4名、実員80名体制となる。

平成17. 8. 4 安田分遣所配置の日本赤十字社救急車(2B型)更新

平成18. 3. 31 職員2名退職。

平成18. 4. 1 定員85名、職員新採用2名、実員80名体制となる。

平成19. 3. 31 職員1名退職。

平成19. 4. 1 定員85名、職員新採用2名、実員81名体制となる。

平成19. 9. 10 指令車(指令2号車)・広報車(指令3号車)老朽化のため廃車

平成20. 4. 1 定員85名、職員新採用3名、実員84名体制となる。

平成20. 7. 29 職員1名退職。

平成20. 10. 28 消防庁消防施設等整備費補助事業・緊急消防援助隊設備整備事業
補助により高規格救急車更新・本署に配置
前高規格救急車は、安田分遣所に配置

平成21. 3. 10 高規格救急車更新により、旧2B型救急車を朱色全面塗装して広報
車(指揮後方支援車)として運用開始

平成21. 3. 31 職員1名退職。

平成21. 4. 1 定員85名、職員新採用3名、実員85名体制となる。

平成21. 12. 31 職員1名退職。

平成22. 3. 31 職員4名退職。

平成22. 4. 1 定員85名、職員新採用5名、実員85名体制となる。

平成23. 1. 31 職員1名退職。

平成23. 3. 1 防衛省補助事業により、消防ポンプ自動車(CD- I 型600L水槽付)
1台更新、笹神分遣所に配置

平成23. 3. 31 職員6名退職。

平成23. 4. 1 定員85名、職員新採用5名、実員83名体制となる。

平成23. 4. 20 消防救急デジタル無線基本設計(電波伝搬調査等)業務委託

平成23. 8. 31 職員1名退職。

平成23. 10. 13 消防緊急通信指令装置更新

平成24. 3. 8 消防救急デジタル無線実施設計業務委託

平成24. 3. 26 緊急消防援助隊設備整備費補助事業により、救助工作車(Ⅱ型)1
台更新、京ヶ瀬分遣所に配置

平成24. 3. 31 職員1名退職、事務職員1名異動。

平成24. 4. 1 定員85名、職員新採用2名、実員82名体制となる。

平成24. 6. 26 消防機能再編事業基本・実施設計業務委託

平成25. 3. 31 職員5名退職。

平成25. 4. 1 定員85名、職員新採用5名、実員82名体制となる。

平成25. 4. 1 消防救急デジタル無線運用開始

平成26. 3. 31 職員6名退職。

平成26. 3. 31 署所再編によって、安田分遣所、笹神分遣所及び京ヶ瀬分遣所の3分遣所を廃止

平成26. 4. 1 定員85名、職員新採用6名、実員82名体制となる。

平成26. 4. 1 かがやき分署新庁舎業務開始。1本部1署3分遣所から1本部1署1分署となり消防本部・消防署54名、かがやき分署28名の体制となる。

平成26. 4. 1 高規格救急車1台更新、かがやき分署に配置

平成26. 10. 10 職員1名退職。

平成27. 2. 1 消防庁緊急消防援助隊設備整備助事業により、消防ポンプ自動車(CD- I 型600L水槽付)1台更新、本署に配置

平成27. 2. 総務省所管に属する物品の無償貸与事業により、救助資機材搭載型消防ポンプ車1台借受、消防団安田常備分団に配置

平成27. 2. 26 防衛省補助事業により、高規格救急車1台更新、本署に配置

平成27. 3. 31 職員2名退職。

平成27. 4. 1 定員85名、職員新採用5名、実員84名体制となる。

平成27. 8. 31 職員1名退職。

平成28. 3. 31 職員4名退職。

平成28. 4. 1 定員85名、職員新採用5名、実員84名体制となる。

平成29. 2. 8 消防ポンプ自動車(CD- I 型)1台更新、分署に配置

平成29. 3. 31 職員1名退職。

平成29. 4. 1 定員85名、職員新採用2名、実員85名体制となる。

平成29. 5. 1 職員1名退職。

平成30. 1. 16 総務省消防庁救急企画室事業「平成29年度寄贈救急自動車」により、アステラス製薬株式会社より高規格救急自動車1台寄贈を受け本署に配置

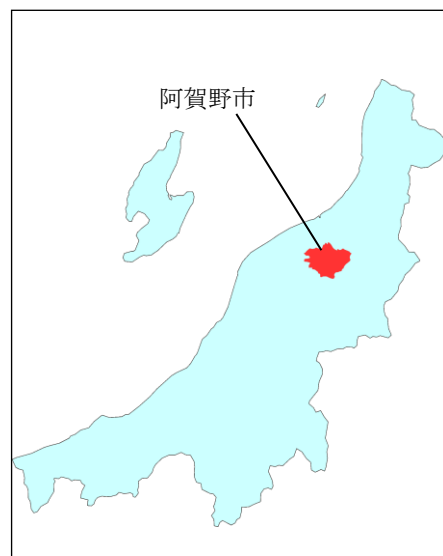
平成30. 3. 28 消防本部庁舎1階を改築し、女性職員専用浴室及びトイレを設置

平成30. 3. 31 職員1名退職。

平成30. 4. 1 職員定数条例の改正により定員86名、職員新採用3名、実員86名体制となる。

平成30.12. 6	職員1名退職。
平成31. 4.30	職員1名退職。
令和 2. 3.31	職員1名退職。
令和 2. 4. 1	定員86名、職員新採用2名、実員85名体制となる。
令和 2. 8.31	職員1名退職。
令和 3. 3. 1	防衛省補助事業により、水槽付消防ポンプ自動車（水-Ⅱ型）1台更新、本署に配置
令和 3. 3.31	職員3名退職。
令和 3. 4. 1	定員86名、職員新採用3名、職員再任用1名、実員85名体制となる。
令和 4. 3.31	職員3名退職。
令和 4. 4. 1	定員86名、職員新採用3名、職員再任用1名、実員85名体制となる。
令和 4.10. 1	かがやき分署を改築し、女性職員専用浴室設置及び男性職員浴室を改修。
令和 4.11. 8	職員1名退職。
令和 5. 3.31	職員2名退職。
令和 5. 4. 1	定員86名、職員新採用4名、職員再任用1名、実員86名体制となる。
令和 5.12.31	職員1名退職。
令和 6. 3.14	緊急消防援助隊設備整備費補助事業により、高規格救急車1台更新、分署に配置
令和 6. 3.31	職員1名退職。
令和 6. 4. 1	定員86名、職員新採用2名、職員再任用2名、実員85名体制となる。
令和 7. 3.31	職員1名退職。

3. 阿賀野市消防本部管轄区域図



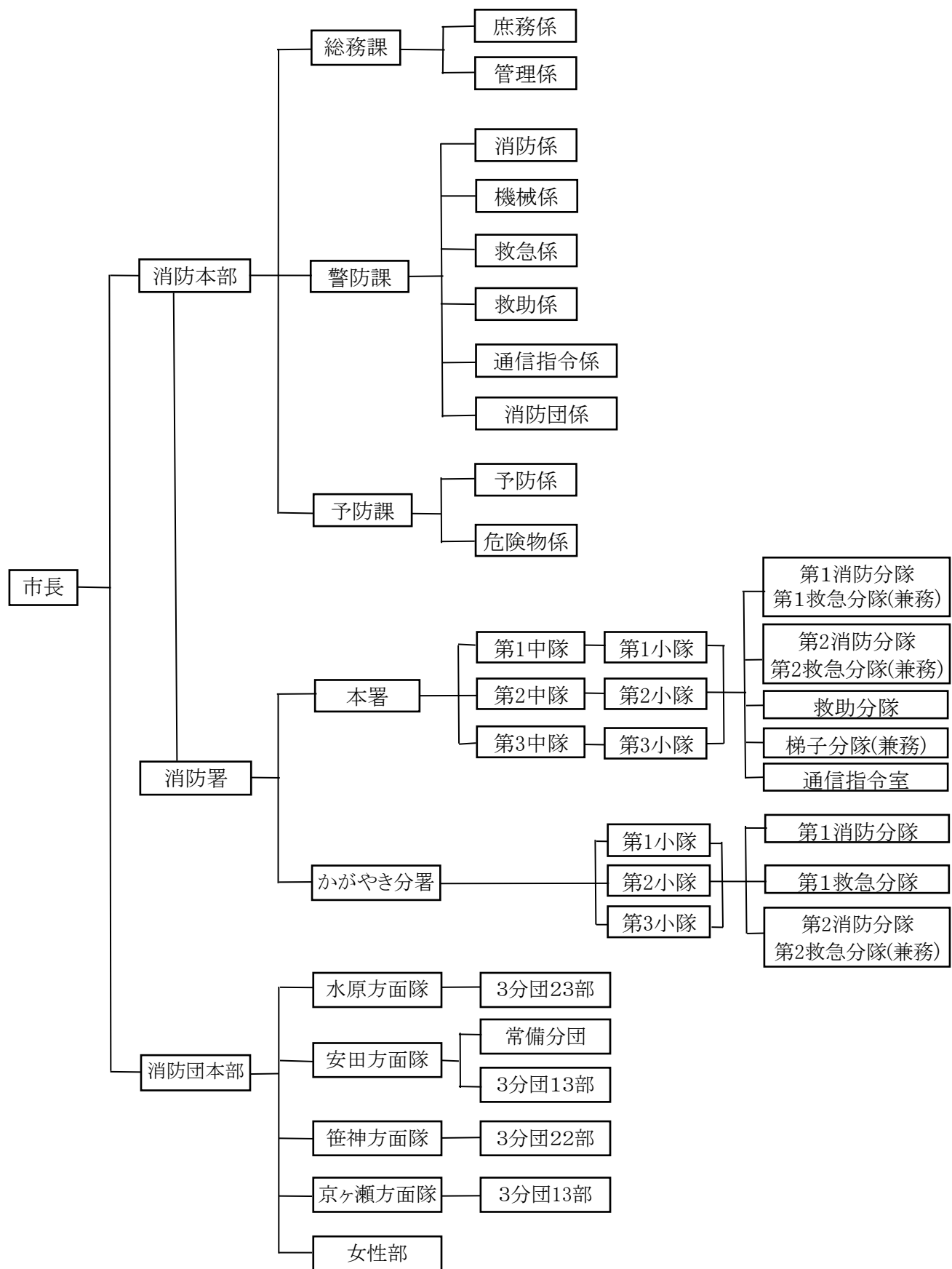
4. 阿賀野市人口

区 分	
国勢調査面積 (令和2年)	192.74 km ²
国勢調査人口 (令和2年)	40,696 人
国勢調査世帯数 (令和2年)	13,484 世帯
住民基本台帳人口 (令和7年3月31日現在)	38,890 人 (男18,871人・女20,019人)
住民基本台帳世帯数 (令和7年3月31日現在)	14,997 世帯

5. 消防庁舎現況

名 称 所在地	構 造 建築年月日	敷地面積	建築面積	延べ面積
阿賀野市消防本部 阿賀野市消防署 〒959-2003 阿賀野市安野町 14番4号 TEL 0250-62-0119	鉄筋コンクリート造 一部2階建 昭和58年3月 平成26年3月増改築 平成30年3月改築	5,925.68 m ²	1,034.72 m ²	1,898.54 m ²
かがやき分署 〒959-2206 阿賀野市かがやき 5917番地34 TEL 0250-68-3007	鉄骨造2階建 平成26年3月 令和4年10月改築	3,903.88 m ²	786.6 m ²	1,498.73 m ²

6. 消防機構



7. 消防予算

(単位：千円)

科 目	年 度 別	
	令 和 5 年 度	当 初 予 算 額
9 消 防 費		904,139
1 消 防 費		904,139
1 常 備 消 防 費		672,091
(2) 給 料		318,167
(3) 職員手当等		236,156
(4) 共 済 費		100,058
(7) 報 償 費		36
(8) 旅 費		270
(10) 需 用 費		12,423
(11) 役 務 費		1,183
(12) 委 託 料		262
(13) 使用料及び賃借料		830
(15) 原 材 料 費		79
(17) 備品購入費		537
(18) 負担金補助及び交付金		1,900
(26) 公 課 費		190
2 非 常 備 消 防 費		69,946
(1) 報 酬		30,091
(7) 報 償 費		0
(8) 旅 費		7,593
(9) 交 際 費		10
(10) 需 用 費		8,796
(11) 役 務 費		1,863
(12) 委 託 料		0
(13) 使用料及び賃借料		203
(14) 工事請負費		630
(17) 備品購入費		0
(18) 負担金補助及び交付金		20,355
(26) 公 課 費		323
3 消 防 施 設 費		43,991
(8) 旅 費		0
(10) 需 用 費		12,197
(11) 役 務 費		4,921
(12) 委 託 料		8,479
(13) 使用料及び賃借料		1,385
(14) 工事請負費		1,260
(15) 原材料費		63
(17) 備品購入費		2,294
(18) 負担金補助及び交付金		13,392
(24) 積 立 金		0
(26) 公 課 費		0

科 目	年 度 別	
	令 和 6 年 度	前 年 度 比 較
9 消 防 費	868,450	△ 35,689
1 消 防 費	868,450	△ 35,689
1 常 備 消 防 費	684,600	12,509
(2) 給 料	322,226	4,059
(3) 職員手当等	239,441	3,285
(4) 共 済 費	100,408	350
(7) 報 償 費	36	0
(8) 旅 費	243	△ 27
(10) 需 用 費	14,182	1,759
(11) 役 務 費	1,380	197
(12) 委 託 料	292	30
(13) 使用料及び賃借料	847	17
(15) 原 材 料 費	120	41
(17) 備品購入費	3,462	2,925
(18) 負担金補助及び交付金	1,280	△ 620
(26) 公 課 費	683	493
2 非 常 備 消 防 費	67,637	△ 2,309
(1) 報 酬	25,737	△ 4,354
(7) 報 償 費	0	0
(8) 旅 費	7,655	62
(9) 交 際 費	10	0
(10) 需 用 費	9,087	291
(11) 役 務 費	1,949	86
(12) 委 託 料	0	0
(13) 使用料及び賃借料	203	0
(14) 工事請負費	4,250	3,620
(15) 原材料費	82	82
(17) 備品購入費	53	53
(18) 負担金補助及び交付金	18,262	△ 2,093
(26) 公 課 費	349	26
3 消 防 施 設 費	40,829	△ 3,162
(8) 旅 費	0	0
(10) 需 用 費	12,802	605
(11) 役 務 費	4,318	△ 603
(12) 委 託 料	8,617	138
(13) 使用料及び賃借料	1,512	127
(14) 工事請負費	3,300	2,040
(15) 原材料費	15	△ 48
(17) 備品購入費	2,065	△ 229
(18) 負担金補助及び交付金	8,200	△ 5,192
(24) 積 立 金	0	0
(26) 公 課 費	0	0

4	救 急 業 務 費	56,184
	(7) 報 償 費	36
	(8) 旅 費	282
	(10) 需 用 費	7,261
	(11) 役 務 費	797
	(12) 委 託 料	2,132
	(13) 使用料及び 賃借料	738
	(17) 備品購入費	42,246
	(18) 負担金補助 及び交付金	2,577
	(26) 公 課 費	115
5	水 防 費	1,237
	(8) 旅 費	932
	(10) 需 用 費	212
	(11) 役 務 費	7
	(12) 委 託 料	86
6	災 害 対 策 費	60,442
	(1) 報 酬	1,367
	(2) 給 料	15,738
	(3) 職員手当等	13,671
	(4) 共 済 費	5,296
	(6) 賃 金	0
	(7) 報 償 費	0
	(8) 旅 費	58
	(10) 需 用 費	4,491
	(11) 役 務 費	807
	(12) 委 託 料	14,507
	(13) 使用料及び 賃借料	2,614
	(14) 工事請負費	0
	(15) 原 材 料 費	90
	(17) 備品購入費	0
	(18) 負担金補助 及び交付金	1,803
	(22) 償還金利子 及び割引料	0
7	山 岳 遭 難 救 助 対 策 費	248
	(7) 報 償 費	120
	(8) 旅 費	48
	(10) 需 用 費	66
	(11) 役 務 費	14

4	救 急 業 務 費	18,421	△ 37,763
	(7) 報 償 費	36	0
	(8) 旅 費	282	0
	(10) 需 用 費	7,093	△ 168
	(11) 役 務 費	767	△ 30
	(12) 委 託 料	1,602	△ 530
	(13) 使用料及び 賃借料	752	14
	(17) 備品購入費	5,576	△ 36,670
	(18) 負担金補助 及び交付金	2,264	△ 313
	(26) 公 課 費	49	△ 66
5	水 防 費	1,056	△ 181
	(8) 旅 費	800	△ 132
	(10) 需 用 費	194	△ 18
	(11) 役 務 費	24	17
	(12) 委 託 料	38	△ 48
6	災 害 対 策 費	55,645	△ 4,797
	(1) 報 酬	1,312	△ 55
	(2) 給 料	16,514	776
	(3) 職員手当等	14,069	398
	(4) 共 済 費	5,499	203
	(6) 賃 金	0	0
	(7) 報 償 費	71	71
	(8) 旅 費	46	△ 12
	(10) 需 用 費	4,153	△ 338
	(11) 役 務 費	1,131	324
	(12) 委 託 料	4,107	△ 10,400
	(13) 使用料及び 賃借料	2,613	△ 1
	(14) 工事請負費	1,300	1,300
	(15) 原 材 料 費	88	△ 2
	(17) 備品購入費	0	0
	(18) 負担金補助 及び交付金	4,742	2,939
	(22) 償還金利子 及び割引料	0	0
7	山 岳 遭 難 救 助 対 策 費	262	14
	(7) 報 償 費	120	0
	(8) 旅 費	48	0
	(10) 需 用 費	80	14
	(11) 役 務 費	14	0

8. 消防費と人口・世帯・消防吏員の割合

(単位：円)

区分 年度	消防費 当初予算額	人口一人あたり の消防費	一世帯あたり の消防費	吏員一人あたり の消防費
令和2年度	909,877,000	22,064	62,108	10,962,373
令和3年度	842,231,000	20,986	56,831	10,147,361
令和4年度	848,826,000	21,150	57,275	9,986,188
令和5年度	904,139,000	22,841	60,558	10,763,559
令和6年度	868,450,000	22,331	57,908	10,338,691

9. 面積・人口・世帯数とポンプ車及び消防吏員の割合

区分 年度	面積 km ²	住民基本台帳 人口及び世帯数 (年度末)		ポンプ 車 員	消 防 吏 員	ポンプ車一台あたり			消防吏員一人あたり		
		人 口	世帯数			面積 km ²	人口	世帯数	面積 km ²	人口	世帯数
令和2年度	192.74	41,238	14,650	7	83	27.53	5,891	2,093	2.32	497	177
令和3年度	192.74	40,639	14,701	7	83	27.53	5,806	2,100	2.32	490	177
令和4年度	192.74	40,133	14,820	7	83	27.53	5,733	2,117	2.32	484	179
令和5年度	192.74	39,584	14,930	7	84	27.53	5,655	2,133	2.29	471	178
令和6年度	192.74	38,890	14,997	7	84	27.53	5,556	2,142	2.29	463	179

注：ポンプ車数には、ポンプ付き救助工作車1台とはしご車1台を含む。

注：消防吏員は4月1日現在。

10. 消防吏員数

(1) 階 級 別

令和6年4月1日現在

階級	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合 計
吏員	1	10	25	13	11	24	84

(単位:人)

(2) 勤続年数別

令和6年4月1日現在

階級 年数	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合 計
1年未満						2	2
1年以上 2年未満						4	4
2年以上 3年未満						3	3
3年以上 5年未満						4	4
5年以上 10年未満						11	11
10年以上 15年未満				7	11		18
15年以上 20年未満			5	6			11
20年以上 25年未満							
25年以上 30年未満			5				5
30年以上 35年未満		8	13				21
35年以上 40年未満	1	2	2				5
40年以上							
合計	1	10	25	13	11	24	84

(単位:人)

(3) 年 齢 別

令和6年4月1日現在

年 齢	～ 20	21 ～ 25	26 ～ 30	31 ～ 35	36 ～ 40	41 ～ 45	46 ～ 50	51 ～ 55	56 ～	平均年齢 37.9 歳
吏 員 (人)	3	12	10	18	8	2	17	9	5	84
構成比 (%)	3.6	14.3	11.9	21.4	9.5	2.4	20.2	10.7	6	100

11. 消防吏員特殊技能資格取得状況

(令和7年3月31日現在) (単位:人)

階 級 別 資 格 区 分		司 司 令 令 長 令	司 令 補	士 長	副 士 長	消 防 士	計
自動車 運転 免許	大 型 免 許	11	25	13	11	19	79
	中 型 免 許	11	25	10	1	2	49
	準 中 型 免 許			2	9	10	21
	普 通 免 許		1	2	7	14	24
	大 型 特 殊 免 許	6	8	1	2	1	18
	け ん 引 免 許	1					1
	自 動 二 輪 免 許	8	12	1	2	2	25
	原 付 免 許	10	16	7	4	3	40
救 急 救 命 士		6	9	6	4	3	28
救 急 I 課 程 修 了 者		4	1				5
救 急 II 課 程 修 了 者		4	1				5
救 急 標 準 課 程 修 了 者		7	22	12	8	16	65
応 急 手 当 指 導 員		10	23	13	11	20	77
J P T E C プ ロ バ イ ダ ー		1	6	10	9	7	33
M C L S コ ー ス 修 了 者		6	10	2			18
I C L S コ ー ス 修 了 者		5	8	5	7	3	28
P S L S コ ー ス 修 了 者		4	8	4	4		20
i P E D コ ー ス 修 了 者		2	6	3	5	4	20
消防 設備 士	甲 種 第 1 類		1				1
	甲 種 第 4 類		1				1
	甲 種 第 5 類		1				1
	乙 種 第 4 類	2	1	1		2	6
	乙 種 第 5 類	1					1
	乙 種 第 6 類	1	7	1	3	4	16
	乙 種 第 7 類		1				1
危険 物取 扱者	乙 種 第 1 類		5	2	1		8
	乙 種 第 2 類		4	3	2		9
	乙 種 第 3 類		7	2	2		11
	乙 種 第 4 類	10	20	13	11	20	74
	乙 種 第 5 類	1	7	2	2		12
	乙 種 第 6 類		8	3	2		13
	丙 種	1	2			1	4
予防 技術 資格者	防 火 査 察 専 門 員	1	7	2	1	2	13
	危 険 物 専 門 員	1	4			1	6
	消 防 用 設 備 等 専 門 員	1	2			1	4
消防設 備点検 資格者	第 1 種					1	1
	第 2 種					1	1

(令和7年3月31日現在) (単位:人)

階 級 別 資 格 区 分	司 司 令 長 令	司 令 補	士 長	副 士 長	消 防 士	計
第2級陸上特殊無線技士	11	19		1	1	32
第3級陸上特殊無線技士		5	13	10	22	50
アマチュア無線技士	7	2				9
ガス溶接技能士	4	8	4	4	5	25
1級小型船舶操縦者		1				1
2級小型船舶操縦者	3	8	6	3		20
潜水士		3	1			4
小型移動式クレーン運転技能講習	3	11	10	8	6	38
玉掛技能講習	5	15	10	8	10	48
足場の組み立て等作業主任者		5	4	2		11
乙種火薬類取扱保安責任者	1					1
酸素欠乏危険作業主任者		7		1		8
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	4	10	10	7	2	33
特定化学物質等作業主任者	2	1				3
テクニカルロープレスキュー		4	4	4		12
スリフトウォーターレスキュー レベル1	1	3	6	3	1	14
スリフトウォーターレスキュー レベル2		2				2
伐木等(大径木70cm以上)の業務特別教育	1		1	3	1	6
フルハーネス墜落制止用器具特別教育	1	7	7	8	5	28

警防

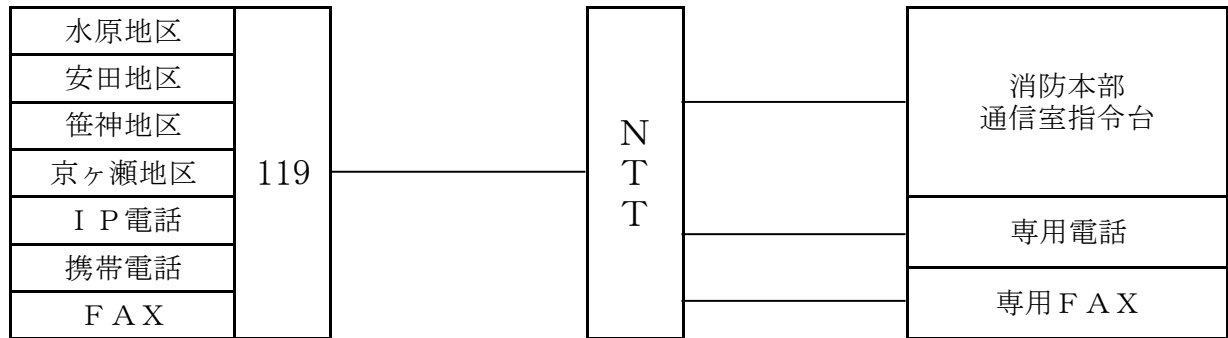


【令和6年の火災概要】

- 火災発生件数は12件で前年比較1件減。
- 火災種別は建物火災10件、車両火災1件、その他火災1件。
- 焼損棟数は10棟で全焼3棟、半焼1棟、ぼや6棟。
- 焼損面積は建物火災焼損床面積435.71 m²、焼損表面積0 m²。
- 損害額は4,822千円で前年13,570千円減。
- 出火原因は、放火が3件、電子機器・リチウムイオン電池・ガステーブル・ヒーター・排気管・スパーク・火工品・不明・放火の疑いが各1件。
- 死者0名、負傷者1名。

12. 消防通信系統図

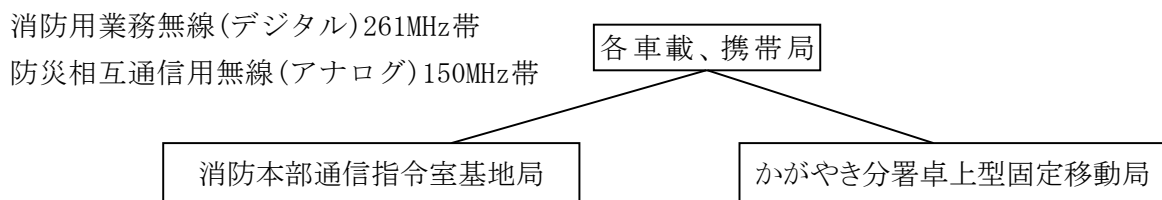
119番入電系統図



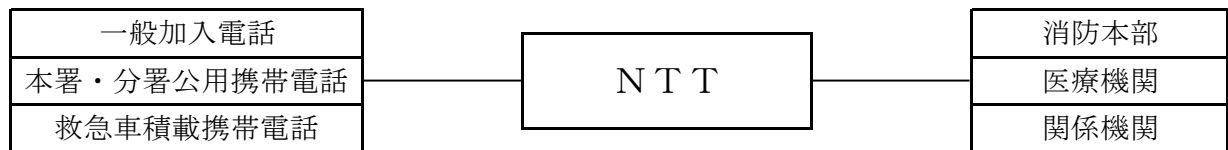
指令回線系統図



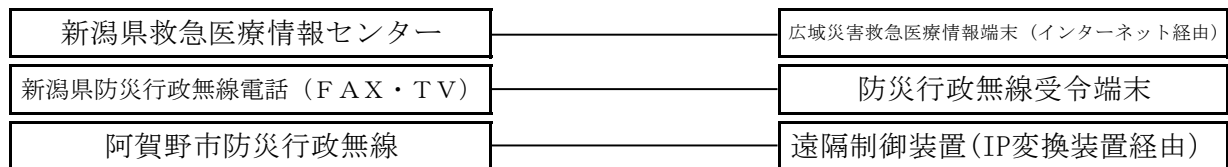
無線系統図



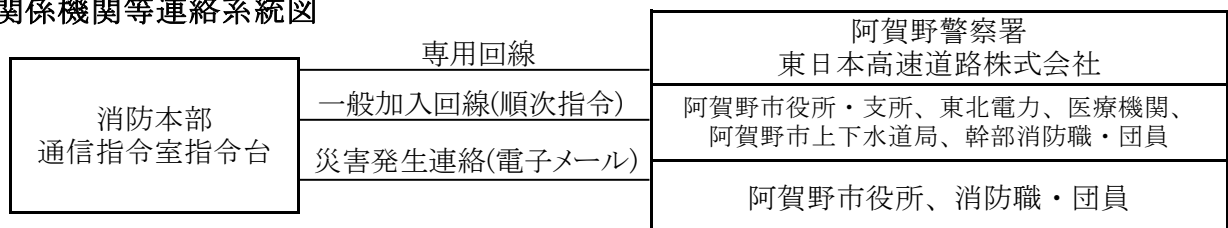
電話関係



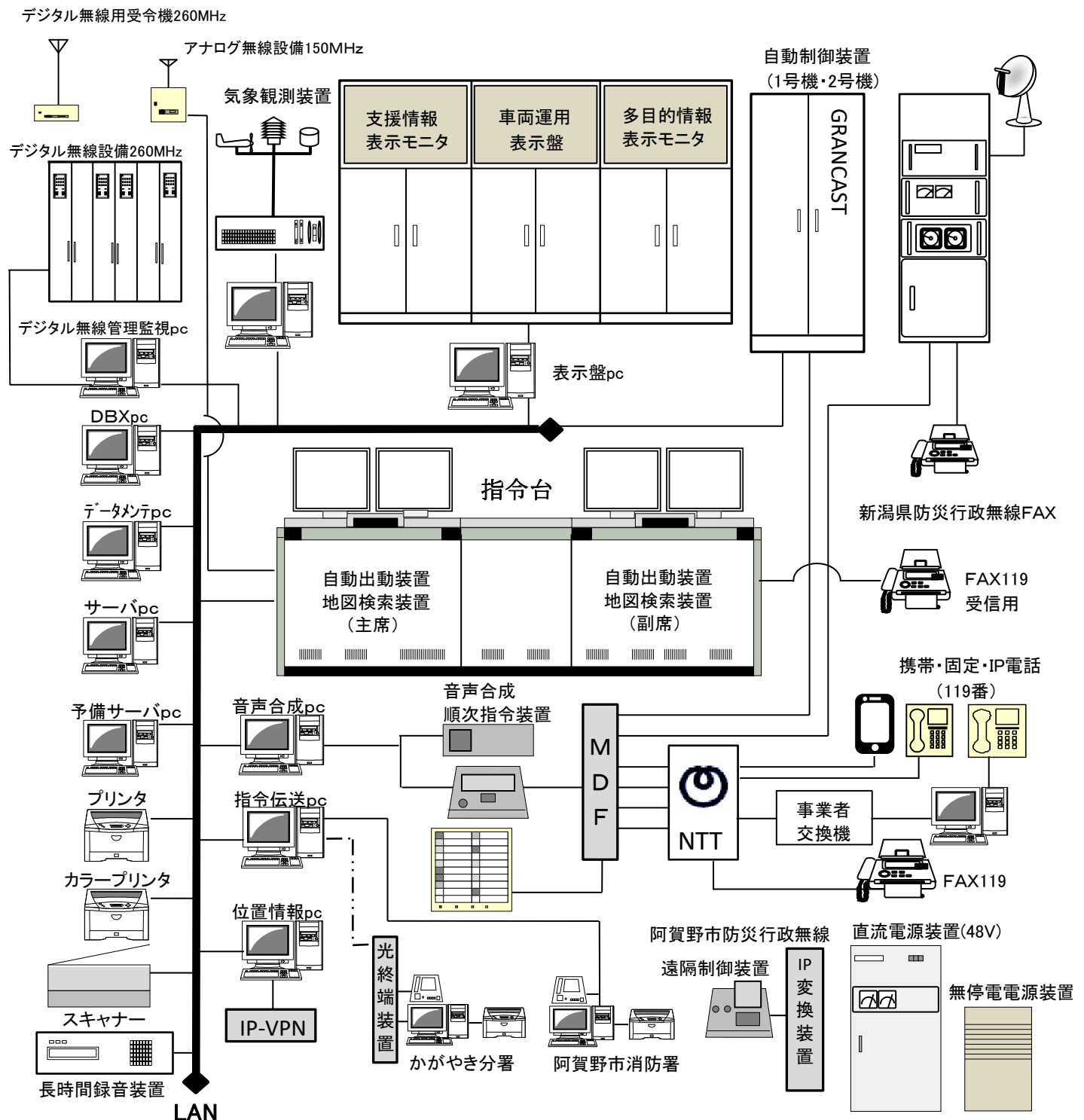
情報関係



関係機関等連絡系統図



13. 消防緊急通信指令施設構成



14.無線局の配備状況

識別信号	区分	出力 (W)	種別	配置場所	移動体	備 考
あがのしょうぼうほんぷ		5	基地	阿賀野市消防本部		デジタル方式
あがのしょうぼう901		10	卓上固定	かがやき分署		デジタル方式
あがのしき 1		10	車載	阿賀野市消防本部	指揮車	デジタル方式
あがのしき 2		10	車載	阿賀野市消防本部	指揮支援車	デジタル方式
あがのぼんぷ 1		10	車載	阿賀野市消防本部	ポンプ車	デジタル方式
あがのぼんぷ 5		10	車載	阿賀野市消防本部	ポンプ車	デジタル方式
あがのたんく 1		10	車載	阿賀野市消防本部	水槽車	デジタル方式
あがのれすきゅー 1		10	車載	阿賀野市消防本部	救助工作車	デジタル方式
あがのはしご 1		10	車載	阿賀野市消防本部	はしご車	デジタル方式
あがのしょうぼう 15		10	車載	阿賀野市消防本部	連絡車	デジタル方式
あがのしょうぼう 16		10	車載	阿賀野市消防本部	人員輸送車	デジタル方式
あがのきゅうきゅう 2		10	車載	阿賀野市消防本部	救急車	デジタル方式
あがのきゅうきゅう 5		10	車載	阿賀野市消防本部	救急車	デジタル方式
あがのぼんぷ 2		10	車載	かがやき分署	ポンプ車	デジタル方式
あがのぼんぷ 3		10	車載	かがやき分署	ポンプ車	デジタル方式
あがのきゅうきゅう 1		10	車載	かがやき分署	救急車	デジタル方式
あがのきゅうきゅう 3		10	車載	かがやき分署	救急車	デジタル方式
あがのたんく 2		10	車載	安田常備分団器具置場	団ポンプ車	デジタル方式
あがのしき 20		5	携帯	阿賀野市消防本部		デジタル方式
あがのしき 21		5	携帯	阿賀野市消防本部		デジタル方式
あがのしき 22		5	携帯	阿賀野市消防本部		デジタル方式
あがのしき 23		5	携帯	阿賀野市消防本部		デジタル方式
あがのしき 60		5	携帯	阿賀野市消防本部		デジタル方式
あがのしき 61		5	携帯	阿賀野市消防本部		デジタル方式
あがのしき 62		5	携帯	阿賀野市消防本部		デジタル方式
あがのしき 63		5	携帯	阿賀野市消防本部		デジタル方式
あがのしき 65		5	携帯	阿賀野市消防本部		デジタル方式
あがのぼんぷ 30		5	携帯	阿賀野市消防本部		デジタル方式
あがのぼんぷ 31		5	携帯	阿賀野市消防本部		デジタル方式
あがのぼんぷ 34		5	携帯	阿賀野市消防本部		デジタル方式
あがのたんく 32		5	携帯	阿賀野市消防本部		デジタル方式
あがのたんく 33		5	携帯	阿賀野市消防本部		デジタル方式
あがのれすきゅー 40		5	携帯	阿賀野市消防本部		デジタル方式
あがのれすきゅー 41		5	携帯	阿賀野市消防本部		デジタル方式
あがのはしご 42		5	携帯	阿賀野市消防本部		デジタル方式
あがのはしご 43		5	携帯	阿賀野市消防本部		デジタル方式

識別信号	区分	出力 (W)	種別	配置場所	移動体	備 考
あがのきゅうきゅう 50		5	携帯	阿賀野市消防本部		デジタル方式
あがのきゅうきゅう 53		5	携帯	阿賀野市消防本部		デジタル方式
あがのしょうぼう 70		5	携帯	阿賀野市消防本部		デジタル方式
あがのしょうぼう 71		5	携帯	阿賀野市消防本部		デジタル方式
あがのしょうぼう 72		5	携帯	阿賀野市消防本部		デジタル方式
あがのしょうぼう 74		5	携帯	阿賀野市消防本部		デジタル方式
あがのしき 64		5	携帯	かがやき分署		デジタル方式
あがのぽんぷ 35		5	携帯	かがやき分署		デジタル方式
あがのぽんぷ 36		5	携帯	かがやき分署		デジタル方式
あがのぽんぷ 37		5	携帯	かがやき分署		デジタル方式
あがのぽんぷ 38		5	携帯	かがやき分署		デジタル方式
あがのたんく 39		5	携帯	かがやき分署		デジタル方式
あがのきゅうきゅう 51		5	携帯	かがやき分署		デジタル方式
あがのきゅうきゅう 52		5	携帯	かがやき分署		デジタル方式
あがのしょうぼう 73		5	携帯	かがやき分署		デジタル方式
あがのしょうぼうほんぶ		10	基地	阿賀野市消防本部		アナログ方式
あがのしょうぼう 108		5	携帯	阿賀野市消防本部		アナログ方式
あがのしょうぼう 112		5	携帯	阿賀野市消防本部		アナログ方式

15. 消防車両一覧

令和7年3月31日現在

所属	無線呼出名称	車種	車名	登録番号	購入 年月	ポンプ名 型式	摘要
消防本部・署	あがのぼんぷ1	普通ポンプ車	日野	新潟 800 す 7219	H26.12	モリタ CD- I	CAFS 水600L 緊援隊補助
	あがのたんく1	水槽付ポンプ車	日野	新潟 800 は 2204	R3.2	モリタ 水- II	水2,000L 防衛省補助事業
	あがのぼんぷ5	普通ポンプ車	いすゞ	新潟 800 さ 3825	H13.3	モリタ CD- I	可搬ポンプ積載
	あがのしき1	指揮車	トヨタ	新潟 800 す 2319	H20.10		1BOXワゴン
	あがのはしご1	梯子付ポンプ車	日野	新潟 800 は 674	H17.3	モリタ ME-5	ポンプ搭載 24M級
	あがのれすきゅー1	救助工作車	日野	新潟 800 は 1327	H24.3	モリタ R II 型	ポンプ搭載 緊援隊補助
	あがのきゅうきゅう2	救急車	トヨタ	新潟 800 す 9553	H29.12	高規格	アステラス製薬より 寄贈
	あがのきゅうきゅう5	救急車	トヨタ	新潟 800 す 6664	H26.3	高規格	
	あがのしょうぼう16	人員輸送車	トヨタ	新潟 301 ん 3172	H30.8		1BOXワゴン
	あがのしょうぼう13	資材搬送車	三菱	新潟 45 せ 6520	H10.3		トラック型
	あがのしき2	指揮支援車	トヨタ	新潟 800 さ 267	H10.7		1BOXワゴン
	あがのしょうぼう15	連絡車	三菱	新潟 800 さ 7653	H16.3		日本消防協会より 寄贈
	あがのしょうぼう18	連絡車	トヨタ	新潟 400 と 760	H23.10		普通ライトバン
	あがのしょうぼう19	連絡車	ダイハツ	新潟 480 に 8315	R7.3		軽ワゴン
かがやき分署	あがのぼんぷ2	普通ポンプ車	日野	新潟 800 す 8863	H29.1	モリタ CD- I	
	あがのぼんぷ3	普通ポンプ車	日野	新潟 800 す 4200	H23.2	モリタ CD- I	CAFS 水600L 防衛省補助事業
	あがのきゅうきゅう1	救急車	トヨタ	新潟 800 す 7292	H27.2	高規格	防衛省補助事業
	あがのきゅうきゅう3	救急車	トヨタ	新潟 800 せ 4410	R6.2	高規格	緊援隊補助
	あがのしょうぼう17	連絡車	スズキ	新潟 480 さ 7665	R4.8		軽ワゴン

16. 特殊機器等保有状況

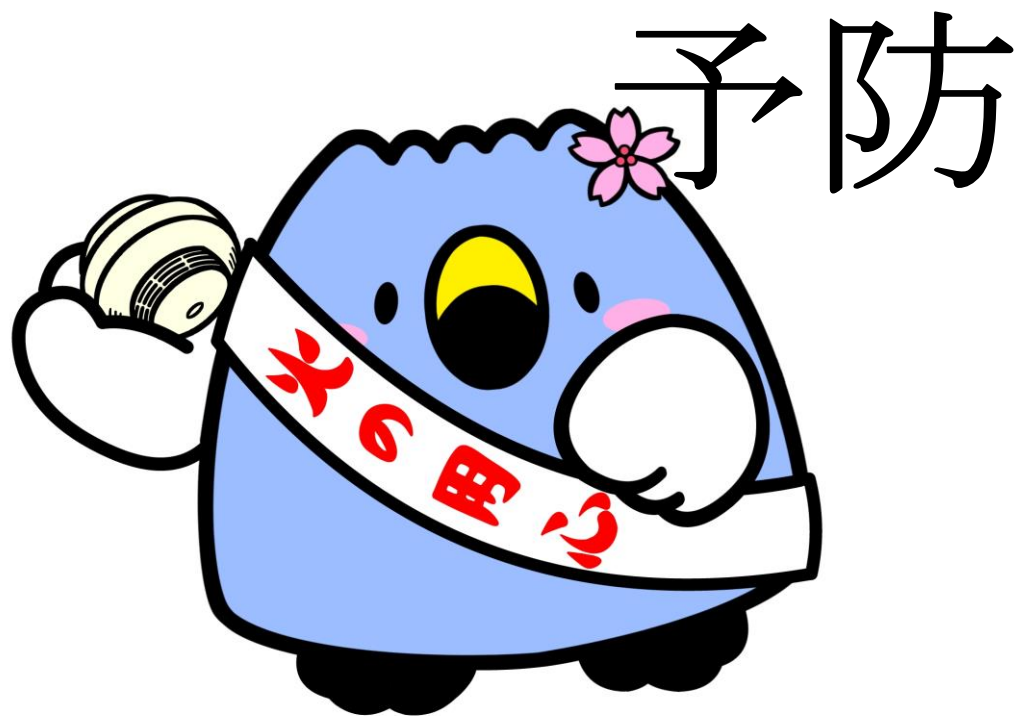
区分	品 名	数 量	備 考
救 急 機 器 材	自 動 心 臓 マ ッ サ ー ジ 器	5	コムスタット、ルーカス×3、クローバー
	陰 圧 式 固 定 用 具	4セット	全身用、部分用
	加 湿 酸 素 吸 入 装 置	4	
	人 工 呼 吸 器	5	オキシログ、アンサー×3、メデューマット
	吸 引 器	5	電池式
	パ ル ス オ キ シ メ ー タ ー	6	
	電 子 体 温 計	複数	即時用、低体温測定用、赤外線用
	電 子 血 圧 計	複数	
	レ ス キ ュ ー セ ッ ト	5	
	ス ク ー プ ス ト レ ッ チ ャ ー	8	
	喉 頭 鏡	9	マギール鉗子付
	エ ア ウ ェ イ	複数	挿管チューブ、LT、経鼻、経口
	救 命 浮 輪	複数	
	救 急 車 内 消 毒 器	4	
	ベ ッ ド サ イ ド モ ニ タ ー	4	観察用
	除 細 動 器	5	日本光電
	A E D	1	日本光電 二相性
	携 帯 電 話	4	NTTドコモ(スマートフォン)
	リ ト ル ア ン	複数	
	レ サ シ ジ ュ ニ ア	2	(訓練用人形)レールダル
	幼 児 心 肺 蘇 生 練 習 モ デ ル	6	レールダル、ヤガミ、アンブ
	異 物 除 去 ト レ ー ナ ー	2	
	気 道 確 保 ト レ ー ナ ー	1	レールダル
	静 脈 路 確 保 ト レ ー ナ ー	3	(腕用)レールダル、KAREN
	A E D ト レ ー ナ ー	複数	日本光電、フィリップス、レールダル
	酸 素 ボ ン ベ	複数	2L、10L
	多 数 傷 病 者 用 救 急 セ ッ ト	2	
	ト リ ア ー ジ シ ー ト (4 色)	1セット	
	点 滴 用 ス タ ン ド	6	
	オキシクリップ	8	
	ハイテクバックボード一式	8	
	全自動高圧蒸気滅菌装置	2	
	エ ア ウ ェ イ ス コ ー プ	1	
	静 脈 可 視 化 装 置	3	StatVein×2、AccuVein
	血 糖 測 定 器	5	
	防 刃 ベ ス ト	15	
	クラシック出産シミュレーター	1	
	セ ー ブ マ ン	2	コーケン

区分	品 名	数 量	備 考
一般救助器具	か ぎ 付 は し ご	2	
	三 連 梯 子	7	R1、P1、T1、P5、P2、P3、訓練塔、各1
	金属製折りたたみ梯子又はワイヤ梯子	1	
	空 気 式 救 助 マ ッ ト	1	スーパーソフトランディングエアマット
	救 命 索 発 射 銃	2	M-300型、M3 R1積載
	サバイバースリング又は救助用縛帯	9	ピタゴール等 R1×3、L1×2、P2×1
	平 担 架	1	バックボード
重量物排除用器具	油 圧 ス プ レ ッ ダ ー	2	オグラマルチ P5各1
	可 搬 ウ ィ ン チ	2	TU-16×2
	マンホール救助器具	1	
	マット型空気ジャッキ式	1	ホルマトロ
	大 型 油 圧 ス プ レ ッ ダ ー	1	ホルマトロ
	コ ン ビ ツ ー ル	2	ルーカス、オグラ
切断用器具	油 圧 切 断 機	2	オグラマルチ
	エ ン ジ ン カ ッ タ ー	1	スチール
	ガ ス 溶 断 機	1	ペトロカッター
	チ ェ ー ン ソ ー	2	スチール、マキタ電気式
	鉄 線 カ ッ タ ー	7	R1、P2、P1、T1、A2、A5、L1、各1
	空 気 鋸	1	
	大 型 油 圧 切 断 機	1	
	空 気 切 断 機	1	
破壊用器具	万 能 斧	19	弁慶、斧、ツルハンシ 各消防車、各救急車、新車庫
	ハ ン マ ー	7	鎚、掛矢 P1、T1、P2、P3、C2、新車庫
	携帯用コンクリート破壊器具	1	ストライカー
	削 岩 機	1	
	ハ ン マ ー ド リ ル	2	
検知・測定用器具	可 燃 性 ガ ス 測 定 器	2	ドレーゲル×2
	有 毒 ガ ス 測 定 器	2	ドレーゲル×2
	酸 素 濃 度 測 定 器	2	ドレーゲル×2
呼吸保護用具	空気呼吸器(予備ボンベ含む)	複数	
	空 気 補 充 用 ボ ン ベ	複数	
隊員保護用器具	耐 電 手 袋	5	
	耐 電 用 具 一 式	6	耐電衣、耐電ズボン、耐電長靴 R1、新車庫
	防 塵 メ ガ ネ	5	
	防 毒 マ ス ク	3	サカキ式3
	携 帯 警 報 器	8	レスキューコール R1
	防 塵 マ ス ク	5	カムホエリート R1
	送 排 風 機	2	

区分	品 名	数 量	備 考
水難救助用器具	流 水 救 助 器 具 一 式	複数	個人装備等
	救 命 胴 衣	19	ライフジャケット、PFD7
	救 命 浮 環	3	
	救 命 ボ ー ト	3	アキレスゴムボート、アルミボート
	船 外 機	1	トーハツ:20馬力
	胴 付 長 靴	3	
山岳救助用器具	登 山 器 具 一 式	複数	個人装備、ロープ、各種器具等
	バ ス ケ ッ ト 担 架	3	
	ス ケ ッ ド ス ト レ ッ チ ャ ー	1	
	バ ー チ カ ル ス ト レ ッ チ ャ ー	1	
高度救助用器具	熱 画 像 直 視 装 置	1	フリーシステムジャパン
その他救助用器具	投 光 器 一 式	複数	
	携 帯 投 光 器	複数	ポーターライト
	携 帯 拡 声 器	複数	
	携 帯 無 線 機	37	
	応 急 処 置 用 セ ッ ト	6	
	車 両 移 動 器 具	4	ゴージャッキ
	発 電 機	8	L1、P1、T1、P5、R1、P3、P2、新車庫
	衛 星 携 帯 電 話	2	スラーヤXT-LITE、Iridium9555

17. 消防水利状況

区分 地区別	消火栓		防火水槽		その他
	基 準	基準以下	基 準	基準以下	プールに限る
水原地区	269	189	18	2	3
安田地区	227	150	54	5	1
笹神地区	160	167	16	7	2
京ヶ瀬地区	147	161	5	6	2
合 計	803	667	93	20	8



【令和6年度の概況】

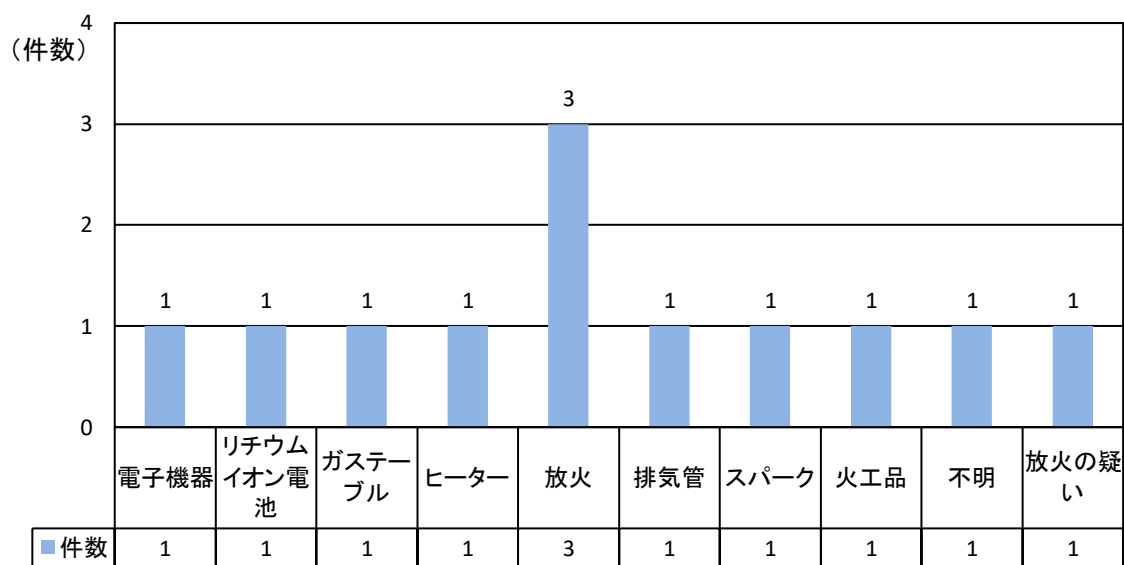
- 危険物施設について
施設数は、前年度 262 施設に対し、263 施設で 1 施設の増。
- 危険物施設の立入検査について
年間計画に基づき、危険物施設 263 施設について、延べ 231 回の立入検査を実施。
また、危険物安全週間中に、安全協会役員と合同で施設の安全管理に関する意識の向上と災害防止を図るため、特別立入検査を実施。
- 防火対象物の立入検査について
年間計画に基づき、延べ面積 150 m²以上の防火対象物 1,604 棟について、延べ 784 回の立入検査を実施。
- 確認申請の受理件数について
申請件数は前年度 71 件に対し、55 件で 16 件減。
令別表第 1 用途別に見ると、前年度 20 件に対し、21 件で 1 件増。
住宅については、前年度 6 件に対し、10 件で 4 件増。
都市計画区域内(準防火地域を除く)で、一般住宅の消防同意は、通知書に改められている。

18. 火災統計

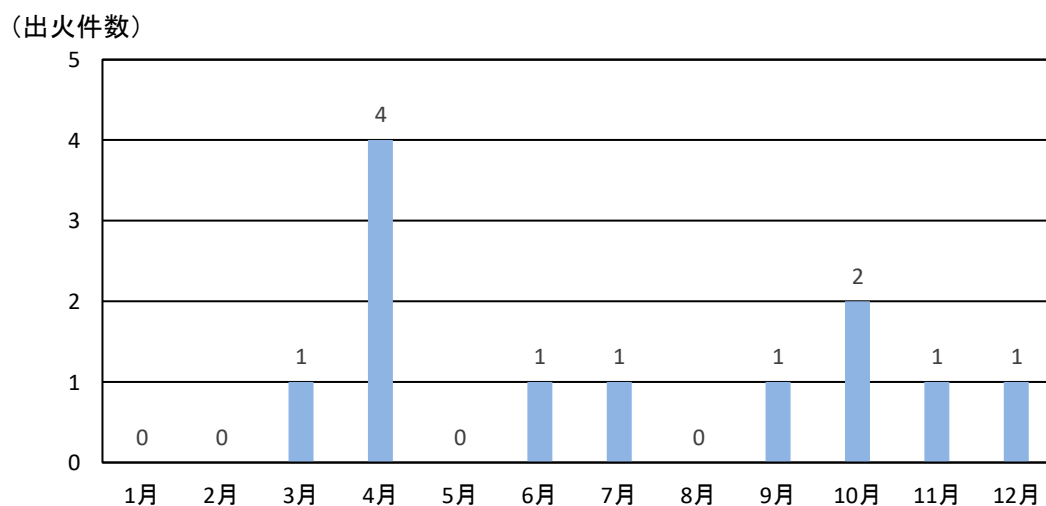
(1) 出火件数

区 分	出火件数	死者数	負傷者数	損害額（千円）
全国（概数）	37,036	1,436	5,742	92,895,402
新 潟 県	509	34	98	22,150,000
阿 賀 野 市	12	0	1	4,822

(2) 原因別出火状況

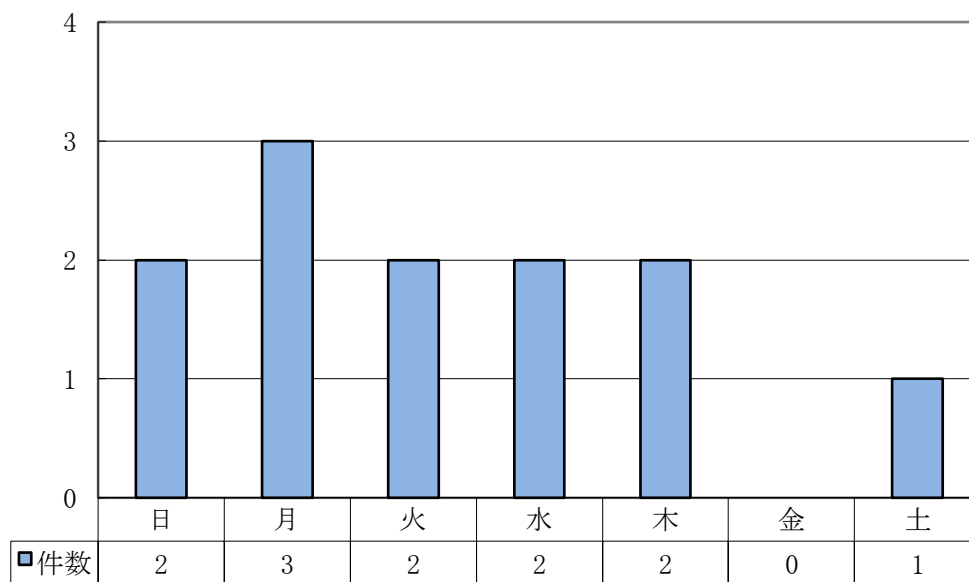


(3) 月別出火状況



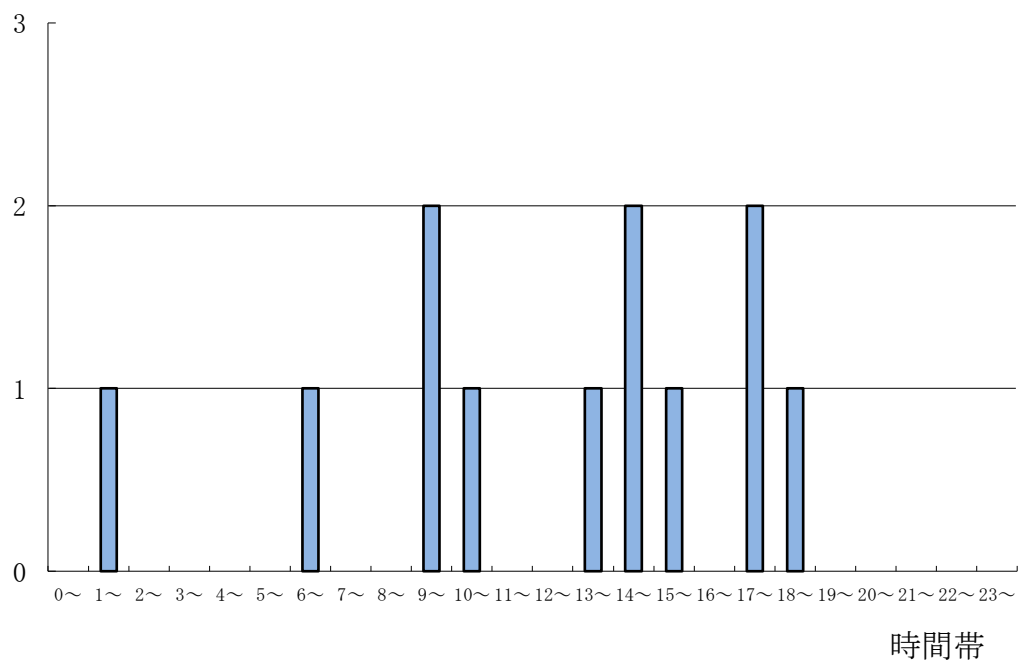
(4) 曜日別出火状況

件数



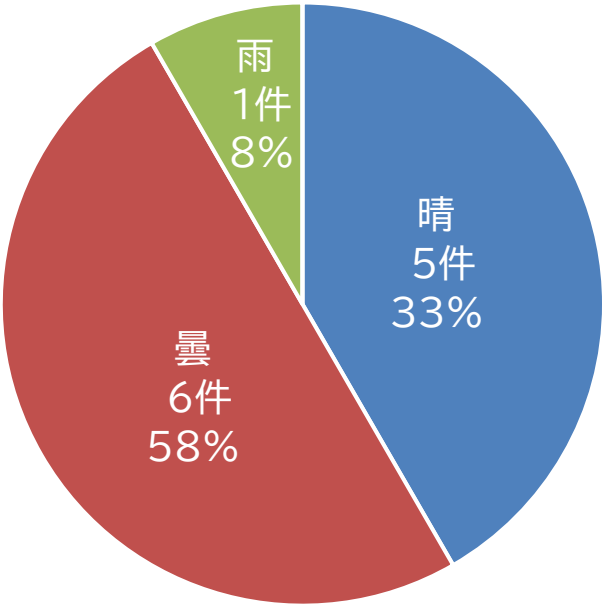
(5) 時間帯別出火状況

件数

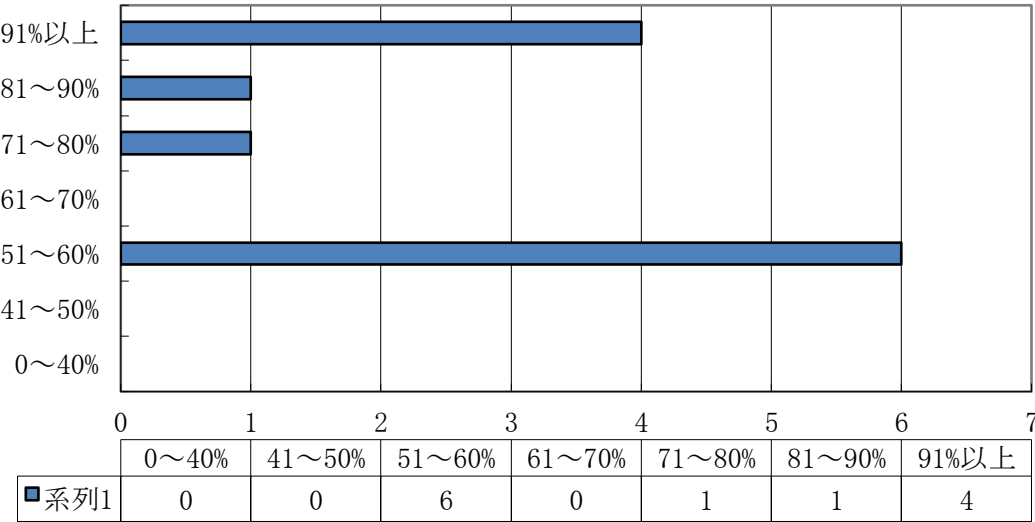


(6) 気象別出火状況

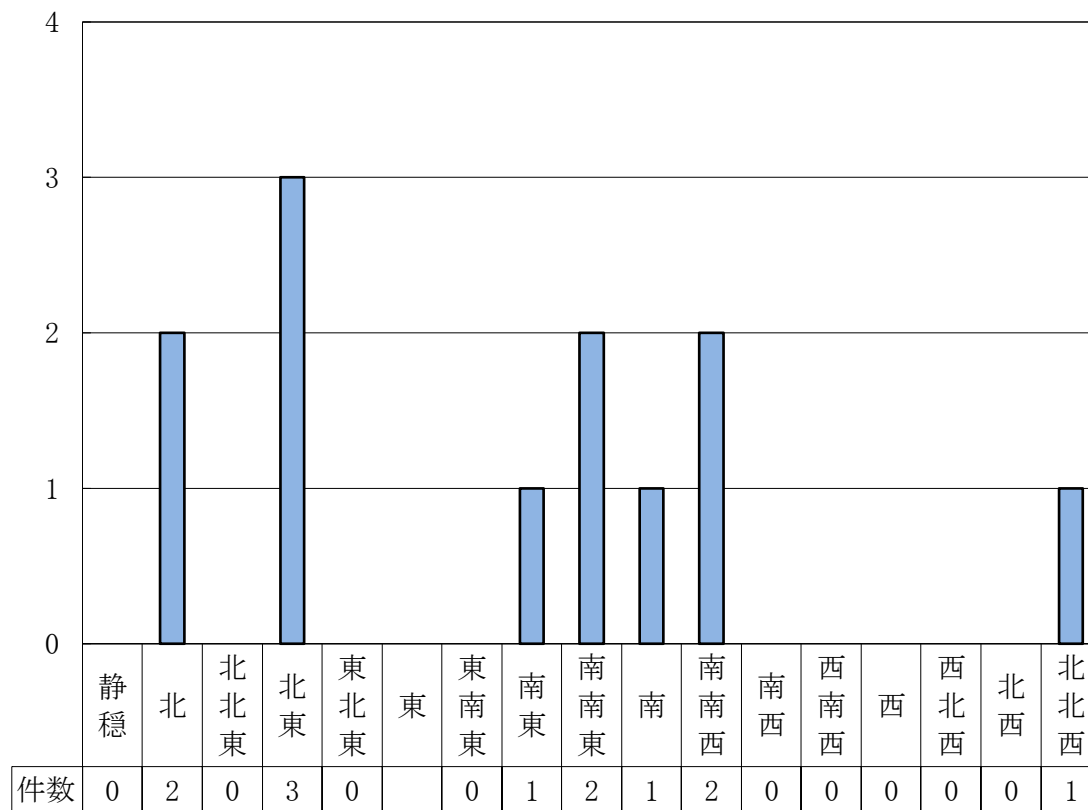
天 候



湿 度 (相 対)



風 向



(7) 火災記録明細表

発生番号	火災種別	出火月日	出火時刻	出火地区	出火原因	焼損面積 (㎡)	焼損棟数				死者数		損害額 (千円)
							全焼	半焼	部分焼	ぼや	死者	負傷者	
1	その他	3月28日	13:08	水原	火工品	1,415							0
2	建物	4月6日	10:22	笹神	不明	9.18		1					106
3	建物	4月7日	18:10	水原	マッチ	0.53				1			26
4	建物	4月8日	9:47	水原	マッチ	0				1			2
5	建物	4月9日	14:10	水原	マッチ	0				1			2
6	建物	6月9日	9:20	水原	排気管	0				1			0
7	建物	7月3日	15:30	水原	ガステーブル	122	1					1	2,776
8	建物	9月3日	6:14	水原	電子機器	0				1			0
9	建物	10月9日	17:50	笹神	ヒーター	74	1						346
10	車両	10月17日	17:31	安田	スパーク	0							35
11	建物	11月25日	14:40	笹神	リチウムイオン電池	0				1			0
12	建物	12月16日	1:50	安田	放火の疑い	230	1						1,529
計	建物 10件			水原 7	焼 損 床面積	435.71 ㎡	3 (1)	1 (1)	0	6	0	1	4,822
	林野 0件			安田 2	焼 損 表面積	0 ㎡							
	車両 1件			笹神 3	林 野	0 a							
	その他 1件			京ヶ瀬 0	車 両	1 台							
					その他	1,415 ㎡							

※焼損面積 () は表面積 ※焼損棟数 () は非住宅

(8) 月別火災発生状況

種別 月別	火災件数					焼損棟数					り災世帯数				り災人員	死傷者数		
	計	建物	林野	車両	その他	計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	計	全損	半損	小損		計	死者	負傷者
1	0																	
2	0																	
3	1				1													
4	4	4				4		1		3	3			3	9			
5	0																	
6	1	1				1				1								
7	1	1				1	1				1	1			1	1		1
8	0																	
9	1	1				1				1								
10	2	1		1		1	1				1	1			1			
11	1	1				1				1								
12	1	1				1	1											
計	12	10	0	1	1	10	3	1	0	6	5	2	0	3	11	1	0	1

令和5年	13	8	0	3	2	14	4	2	3	5	11	1	1	9	30	5	1	4
令和6年	12	10	0	1	1	10	3	1	0	6	5	2	0	3	11	1	0	1
増減	-1	2	0	-2	-1	-4	-1	-1	-3	1	-6	1	-1	-6	-19	-4	-1	-3

種別 月別	焼損面積			損害額（千円）					
	建 物（㎡）		車林その 両野他	建 物		林 野	車 両	その 他	合 計
	床 面 積	表 面 積		建 物	収 容 物				
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	0	0	枯草1,415	0	0	0	0	0	0
4	9.71	0	0	92	44	0	0	0	136
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	122	0	0	2,269	507	0	0	0	2,776
8	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	74	0	車両2台	284	20	0	77	0	381
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	230	0	車両1台	1,199	130	0	200	0	1,529
計	435.71	0	枯草1,415 車両3台	3,844	701	0	277	0	4,822

令和 5年	681.9	128.62	枯草等約7,000 車両3台	2,267	15,823	0	302	0	18,392
令和 6年	435.71	0	枯草1,415 車両3台	3,844	701	0	277	0	4,822
増減	-246.19	-128.62		1,577	-15,122	0	-25	0	-13,570

(9) 地区別火災記録明細表

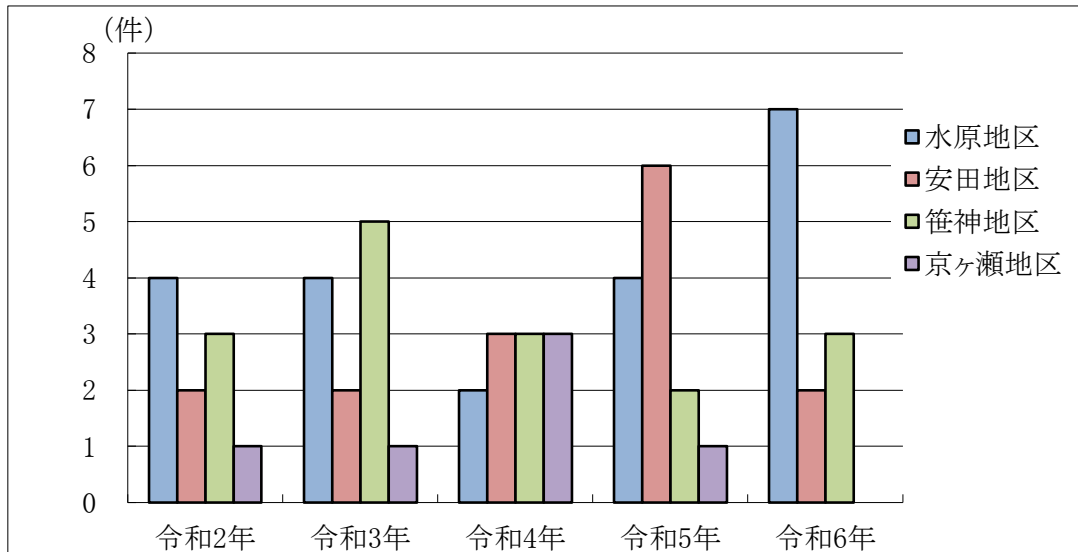
地区別 種 別			水原地区	安田地区	笹神地区	京ヶ瀬地区	合 計
火災種別	建 物		6	1	3	0	10
	林 野		0	0	0	0	0
	車 両		0	1	0	0	1
	その他		1	0	0	0	1
	計		7	2	3	0	12
焼損棟数	全 焼		1	1	1	0	3
	半 焼		0	0	1	0	1
	部分焼		0	0	0	0	0
	ぼ や		5	0	1	0	6
	計		6	1	3	0	10
焼損面積	建物	床面積(㎡)	122.53	230	83.18	0	435.71
		表面積(㎡)	0	0	0	0	0
	林 野(a)		0	0	0	0	0
	車 両(台)		0	2	1	0	3
	その他		1,415	0	0	0	1,415
損害額 (千円)	建物	建 物	2,280	1,199	365	0	3,844
		収容物	526	130	45	0	701
	林 野		0	0	0	0	0
	車 両		0	235	42	0	277
	その他		0	0	0	0	0
	計		2,806	1,564	452	0	4,822
り災世帯			4	0	1	0	5
り災人員			10	0	1	0	11
死 者			0	0	0	0	0
負傷者			1	0	0	0	1
※1	出動台数		17(2)	5(1)	15(5)	0	45
※1	放水台数		9(1)	4	9(1)	0	24
吏員出動数			75	20	68	0	163
団員出動数			23	6	34	0	63
※2	出火率		3.1				

※1 () は、消防団車両

※2 出火率 人口1万人当たりの出火件数

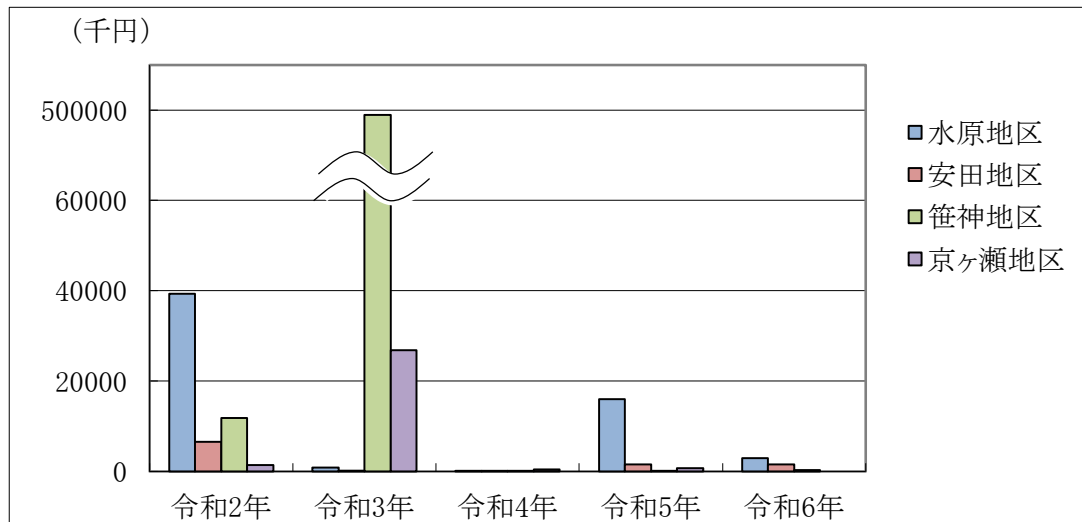
(10) 火災状況(5年間)

火災発生件数



	水原地区	安田地区	菰神地区	京ヶ瀬地区	計 (件)
令和2年	4	2	3	1	10
令和3年	4	2	5	1	12
令和4年	2	3	3	3	11
令和5年	4	6	2	1	13
令和6年	7	2	3	0	12
計	21	15	16	6	58

損 害 額



	水原地区	安田地区	菰神地区	京ヶ瀬地区	計 (千円)
令和2年	39,360	6,501	11,888	1,424	59,173
令和3年	823	144	484,902	26,828	512,697
令和4年	8	100	38	382	528
令和5年	16,058	1,531	98	705	18,392
令和6年	2,806	1,564	452	0	4,822
計	59,055	9,840	497,378	29,339	595,612

(11) 月別火災件数(5年間)

地区別	月別 年別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
水原地区	令和2年			1	1				1	1				4
	令和3年	1						2			1			4
	令和4年			1							1			2
	令和5年	1							1				2	4
	令和6年			1	3		1	1		1				7
安田地区	令和2年			1				1						2
	令和3年					1		1						2
	令和4年				2					1				3
	令和5年			1	1		2		1	1				6
	令和6年										1		1	2
笹神地区	令和2年					1				1	1			3
	令和3年		1	1	1	1						1		5
	令和4年					1		1				1		3
	令和5年		2											2
	令和6年				1						1	1		3
京ヶ瀬地区	令和2年	1												1
	令和3年		1											1
	令和4年		1			1	1							3
	令和5年		1											1
	令和6年													0
合 計		3	6	6	9	5	4	6	3	5	5	3	3	58

19. 危険物

(1) 製造所等の施設状況

令和7年3月31日現在

地区別	製造所等別	合計	製造所	貯蔵所								取扱所				
				小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所
総計		263	3	155	24	24	1	59	1	45	1	105	44			61
本署管内		102		56	8	4		25		18	1	46	18			28
分署管内		161	3	99	16	20	1	34	1	27		59	26			33

(2) 製造所等の施設状況（年度別）

令和7年3月31日現在

年度別	製造所等別 合計	製造所	貯蔵所								取扱所				
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所
令和２年度	269		161	22	21	1	64	1	50	2	108	44			64
令和３年度	265		158	22	19	1	64	1	50	1	107	44			63
令和４年度	262		155	22	19	1	62	1	49	1	107	44			63
令和５年度	262	2	155	23	19	1	61	1	49	1	105	44			61
令和６年度	263	3	155	24	24	1	59	1	45	1	105	44			61
前年度比較増減	+1	+1		+1	+5		－2		－4						

(3) 製造所等の許可・完成検査・廃止等の状況

令和7年3月31日現在

種 別		製造所等別 合 計	製 造 所	貯蔵所							取扱所					
				小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タン ク 貯 蔵 所	屋 内 タン ク 貯 蔵 所	地 下 タン ク 貯 蔵 所	簡 易 タン ク 貯 蔵 所	移 動 タン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	販 売 取 扱 所	移 送 取 扱 所	一 般 取 扱 所
総 計		117	52	28	10	5		7		6		37	13			24
許可	設置	3		3	2					1						
	変更	43	23	5	3			2				15	7			8
完成 検査	設置	12	3	7	1	5				1		2				2
	変更	33	18	4	2			2				11	3			8
仮使用承認		19	8	3	2			1				8	3			5
廃 止 届		7		6				2		4		1				1

(4) 類別・製造所等の状況

令和7年3月31日現在

製造所等別 類別	合 計	製 造 所	貯蔵所								取扱所				
			小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タン ク 貯 蔵 所	屋 内 タン ク 貯 蔵 所	地 下 タン ク 貯 蔵 所	簡 易 タン ク 貯 蔵 所	移 動 タン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	販 売 取 扱 所	移 送 取 扱 所	一 般 取 扱 所
令和6年度	263	3	155	24	24	1	59	1	45	1	105	44			61
第1類															
第2類															
第3類															
第4類	258		154	23	24	1	59	1	45	1	104	44			60
第5類	2		1	1							1				1
第6類															
混 在	3	3													

(5) 数量別・製造所等の状況

令和7年3月31日現在

数量別 製造所等別	合 計	製 造 所	貯蔵所								取扱所				
			小 計	屋 内 貯蔵所	屋 外 タンク貯蔵所	屋 内 タンク貯蔵所	地 下 タンク貯蔵所	簡 易 タンク貯蔵所	移 動 タンク貯蔵所	屋 外 貯蔵所	小 計	給 油 取扱所	販 売 取扱所	移 送 取扱所	一 般 取扱所
総 計	263	3	155	24	24	1	59	1	45	1	105	44			61
5倍以下	118		87	7	5	1	28	1	45		31	3			28
5倍を越え 10倍以下	49		25	4	9		11			1	24	6			18
10倍を超え 50倍以下	65	3	37	10	10		17				25	14			11
50倍を超え 100倍以下	9		2				2				7	7			
100倍を超え 150倍以下	6		2	2							4	4			
150倍を超え 200倍以下	6		1				1				5	5			
200倍を超え 1000倍以下	10		1	1							9	5			4
1000倍を超え 5000倍以下															

(6) 危険物施設立入検査の状況

令和7年3月31日現在

地区別 製造所等別	合 計	製 造 所	貯蔵所								取扱所				
			小 計	屋 内 貯蔵所	屋 外 タンク貯蔵所	屋 内 タンク貯蔵所	地 下 タンク貯蔵所	簡 易 タンク貯蔵所	移 動 タンク貯蔵所	屋 外 貯蔵所	小 計	給 油 取扱所	販 売 取扱所	移 送 取扱所	一 般 取扱所
総 計	231	2	138	21	14	1	53	1	47	1	91	39			52
本署管内	93		55	8	3		23		20	1	38	15			23
分署管内	138	2	83	13	11	1	30	1	27		53	24			29

20. 防火対象物

(1) 150㎡以上の防火対象物の状況 (その1)

令和7年3月31日現在

	1		2				3		4	5		6			
	イ	ロ	イ	ロ	ハ	ニ	イ	ロ		イ	ロ	イ			
	劇場、映画館、演芸場又は観覧場	公会堂又は集会場	キャバレー、カフェー、ナイトクラブその他これらに類するもの	遊技場又はダンスホール	性風俗関連特殊営業を営む店舗	カラオケボックス等	待合、料理店その他これらに類するもの	飲食店	百貨店、マーケットその他物品販売業を営む店舗又は展示場	旅館、ホテル又は宿泊所その他これらに類するもの	寄宿舎、下宿又は共同住宅	(1)	(2)	(3)	(4)
防火対象物の区分												診療科目中に特定診療科目名の一般病床を有し 四人以上の患者を入院させるための施設	診療科目中に特定診療科目名の一般病床を有し 患者を入院させるための施設の施設を有する診療所又は助産所	患者を入院させるための施設を有しない診療所又は助産所	患者を入院させるための施設を有しない診療所又は助産所
消防設備の区分															
防火対象物総数	2	20		3			13	13	60	34	130	3		6	18

(2) 防火管理者及び消防計画届出の状況 (その1)

防火管理者必要防火対象物	1	17		1			11	12	37	19	4			1	2
防火管理者を選任し届出ている 防火対象物	1	17		1			11	12	36	19	3			1	2
消防計画を作成し届出ている 防火対象物	1	17		1			11	11	33	19	1			1	1

(3) 防火対象物立入検査の状況（その1）

立入検査延べ件数	2	20		3			12	13	43	41	34	3			6	9
----------	---	----	--	---	--	--	----	----	----	----	----	---	--	--	---	---

(1) 150㎡以上の防火対象物の状況 (その2)

	6										ニ 幼 稚 園 又 は 特 別 支 援 学 校
	ロ					ハ					
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	
防火対象物の区分	老人短期入所施設、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム	救護施設	乳児院	障害児入所施設	障害者支援施設	老人デイサービスセンター、老人福祉センター、老人介護支援センター	更生施設	児童養護施設、保育所、児童自立支援施設	助産施設、保育所、幼児連携型認定こども園、児童発達支援センター	児童発達支援センター	身体障害者福祉センター、障害者支援施設地域活動支援センター
消防用設備の区分											
防火対象物総数	15				3	11		20	1	8	1

(2) 防火管理者及び消防計画届出の状況 (その2)

防火管理者必要防火対象物	14				1	8		18		1	1
防火管理者を選任し届出ている 防火対象物	14				1	8		18		1	1
消防計画を作成し届出ている 防火対象物	14				1	7		18		1	1

(3) 防火対象物立入検査の状況 (その2)

立入検査延べ件数	15				3	11		20	1	5	1
----------	----	--	--	--	---	----	--	----	---	---	---

(1) 150㎡以上の防火対象物の状況（その3）

防火対象物の区分 消防用設備の区分	7	8	9		10	11	12		13		14	15	16		合 計
	小、中、高、大学校等各種学校の類	図書館、博物館、美術館その他これらに類するもの	イ 公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場の類	ロ イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	車両の停車場の類	神社、寺院、教会その他これらに類するもの	イ 工場又は作業場	ロ 映画スタジオ又はテレビスタジオ	イ 自動車車庫又は駐車場	ロ 飛行機又は回転翼航空機の格納庫	倉庫	前各項に該当しない事業場	イ (一)イ (四)イ (五)イ (六)イ (九)イ 対象物が 存する 複合用途 防火	ロ イに掲げる以外の複合用途防火対象物	
防火対象物総数	30	4		5	2	50	358		16		244	337	134	63	1604

(2) 防火管理者及び消防計画届出の状況（その3）

防火管理者必要防火対象物	13	3		1		31	16					30	27	5	274
防火管理者を選任し届出ている防火対象物	13	3		1		31	16					30	27	5	272
消防計画を作成し届出ている防火対象物	12	3		1		31	16					27	26	5	259

(3) 防火対象物立入検査の状況（その3）

立入検査延べ件数	29	4		4	1	39	179		14		103	118	32	19	784
----------	----	---	--	---	---	----	-----	--	----	--	-----	-----	----	----	-----

(4) 消防用設備等着工届受理状況

令和7年3月31日現在

設 備 \ 月 別	計	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
計	18		2	1	3	5	1		3	1	1	1	
消 火 器 具													
屋内消火栓設備	1				1								
スプリンクラー設備	3			1		1	1						
不活性ガス消火設備													
屋外消火栓設備	1									1			
自動火災報知設備	11		1		1	4			3		1	1	
火災通報装置	2		1		1								
避難器具													
非常放送設備													
パッケージ型消火設備													

(5) 消防用設備等設置届受理状況

令和7年3月31日現在

設 備 \ 月 別	計	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
計	87	4	3	11	6	5	7	1	9	12	2	21	6
消 火 器 具	12		1	1	1	1	1		2		1	4	
屋内消火栓設備	3			1		1						1	
スプリンクラー設備	4			2			1					1	
動力消防ポンプ設備													
屋外消火栓設備	2									2			
自動火災報知設備	30	2	1	3	2		2	1	2	6	1	7	3
火災通報装置	2			1	1								
非常警報器具													
非常警報設備	6			1		1				1		2	1
避難器具	1											1	
誘 導 灯	23	2		2	1	2	3		3	3		5	2
誘 導 標 識													
パッケージ型消火設備													
特定小規模施設用自動火災報知設備	4		1		1				2				

(6) 火災予防条例施行規則に基づく届出状況

令和7年3月31日現在

月別	月計	区分	防火対象物使用開始届出書	炉・ボイラー・乾燥設備等設置届出書	発電設備・変電設備・蓄電池設備等設置届出書	火災とまぎらわしい煙又は火災を発生させる行為の届出書	煙火打上げ・仕掛け届出書	催物開催届出書	露店等の開設届出書	少量危険物貯蔵・指定可燃物取扱い届出書	危険物仮貯蔵仮取扱承認申請書	タンク検査申請書	少量危険物貯蔵・指定可燃物取扱い廃止届出書
年計	153		20	5	10	52	13	4	27	12			10
4	6				2	2				2			
5	6		2		1				1	1			1
6	14		3	1	1	1	1		6				1
7	20		4		1	4	1	2	5	1			2
8	19		2			2	9		6				
9	11			1		1	2	1	5				1
10	11				1	5			3	1			1
11	14			1	2	5		1	1	2			2
12	16				1	13				1			1
1	21		3			17				1			
2	11		5	1	1	1				3			
3	4		1	1		1							1

21. 建築確認申請同意処理状況

(1) 用途別同意件数

令和7年3月31日現在

別表第1区分		地区別	水 地	原 区	安 地	田 区	笹 地	神 区	京ヶ 地	瀬 区	計
1	イ	劇場、映画館、演劇場又は観覧場									
	ロ	公会堂又は集会場									
2	イ	キャバレー、カフェー、ナイトクラブ その他これらに類するもの									
	ロ	遊技場又はダンスホール									
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗									
	ニ	カラオケボックスその他遊興のための設備又 は物品を個室において客に利用させる役務を 提供する業務を営む店舗									
3	イ	待合、料理店その他これらに類するもの									
	ロ	飲食店		2							2
4		百貨店、マーケットその他の物品販売業を 営む店舗又は展示場									
5	イ	旅館、ホテル又は宿泊所 その他これらに類するもの									
	ロ	寄宿舍、下宿又は共同住宅									
6	イ	(1) 診療科目中に特定診療科目名の一般病 床を有する病院									
		(2) 診療科目中に特定診療科目名の一般病床を有し 四人以上の患者を入院させるための施設									
		(3) 患者を入院させるための施設を有する 診療所又は助産所									
		(4) 患者を入院させるための施設を有しな い診療所又は助産所		1							1
	ロ	(1) 老人短期入所施設、養護老人ホーム、 特別養護老人ホーム									
		(2) 救護施設									
		(3) 乳児院									
		(4) 障害児入所施設									
		(5) 障害者支援施設									
	ハ	(1) 老人デイサービスセンター、老人福祉セン ター、老人介護支援センター									
		(2) 更生施設									
		(3) 助産施設、保育所、幼保連携型認定こども園、 児童養護施設、児童自立支援施設									
		(4) 児童発達支援センター									

	(5)	身体障害者福祉センター、障害者支援施設、 地域活動支援センター			1		1
	ニ	幼稚園又は特別支援学校					
7		小、中、高、大学校等各種学校の類				1	1
8		図書館、博物館、美術館 その他これらに類するもの					
9	イ	公衆浴場のうち蒸気浴場、熱気浴場の類					
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場			1		1
10		車両の駐車場の類					
11		神社、寺院、教会その他これらに類するもの	1				1
12	イ	工場又は作業場		3			3
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ					
13	イ	自動車車庫又は駐車場				1	1
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫					
14		倉庫	2	1	2	1	6
15		前各項に該当しない事業所		4			4
16	イ	(一)～(四)、(五)イ、(六)、(九)イが 存する複合用途防火対象物					
	ロ	イに掲げる以外の複合用途防火対象物					
小計			6	8	4	3	21
その他			8	8	3	5	24
専用住宅			8	1		1	10
合計			22	17	7	9	55
前年度合計			30	20	16	5	71

(2) 構造別同意件数

令和7年3月31日現在

地区別 構造別	水 原 区 地 区	安 田 区 地 区	笹 神 区 地 区	京ヶ瀬 区 地 区	計
木 造 1 階 建	3	4	4		11
木 造 2 階 建	9	4	1	2	16
木 造 3 階 建		1			1
鉄筋コンクリート1階建					
鉄筋コンクリート2階建					
鉄筋コンクリート3階建				1	1
鉄筋コンクリート地階					
鉄筋コンクリート一部木造1階建	1				1
鉄 骨 造 1 階 建	1	2	2	5	10
鉄 骨 造 2 階 建		1			1
鉄 骨 造 3 階 建					
鉄 骨 造 4 階 建					
鉄骨造一部アルミ合金造1階建					
鉄骨造一部鉄筋コンクリート4階建					
軽量鉄骨造1階建					
軽量鉄骨造2階建					
鉄骨一部木造1階建					
鉄骨一部木造2階建					
骨組膜構造1階					
アルミニウム合金造	4	4			8
アルミ造1階建	4			1	5
補強コンクリートブロック造					
そ の 他		1			1
合 計	22	17	7	9	55

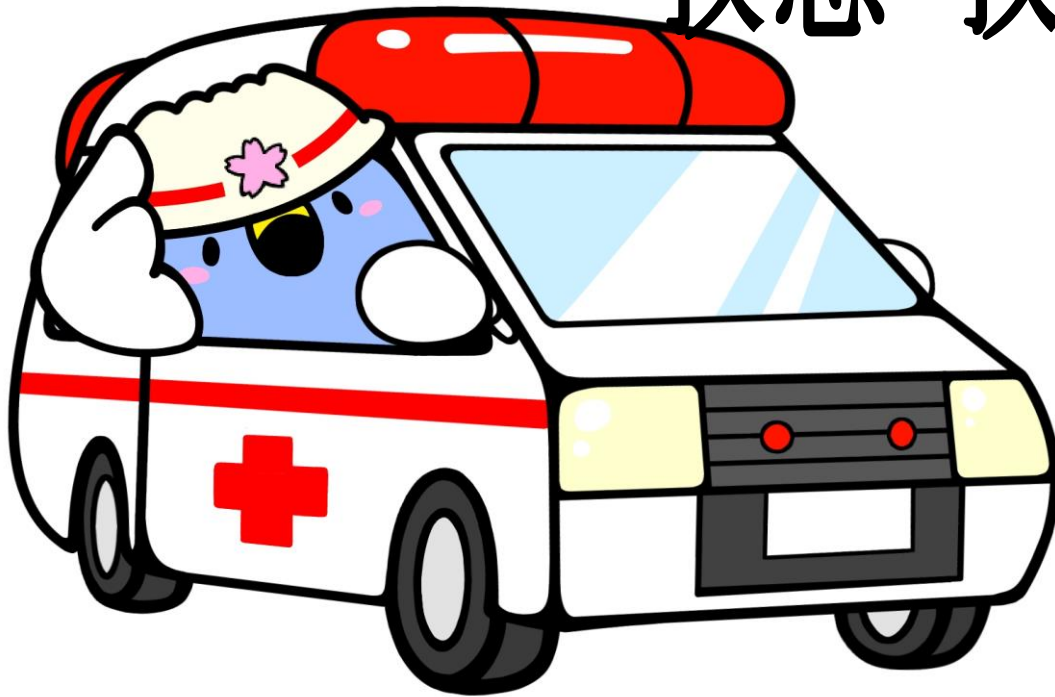
(3) 工事別同意件数

令和7年3月31日現在

地区別 工事別	水 原 区	安 田 区	笹 神 区	京ヶ瀬 地 区	計
新 築	21	17	7	8	53
改 築					
増 築	1			1	2
移 築					
用途変更					
大規模の修繕、増築					
その他（工作物）					
合 計	22	17	7	9	55

不同意件数 なし

救急・救助



【令和6年の概況】

救 急

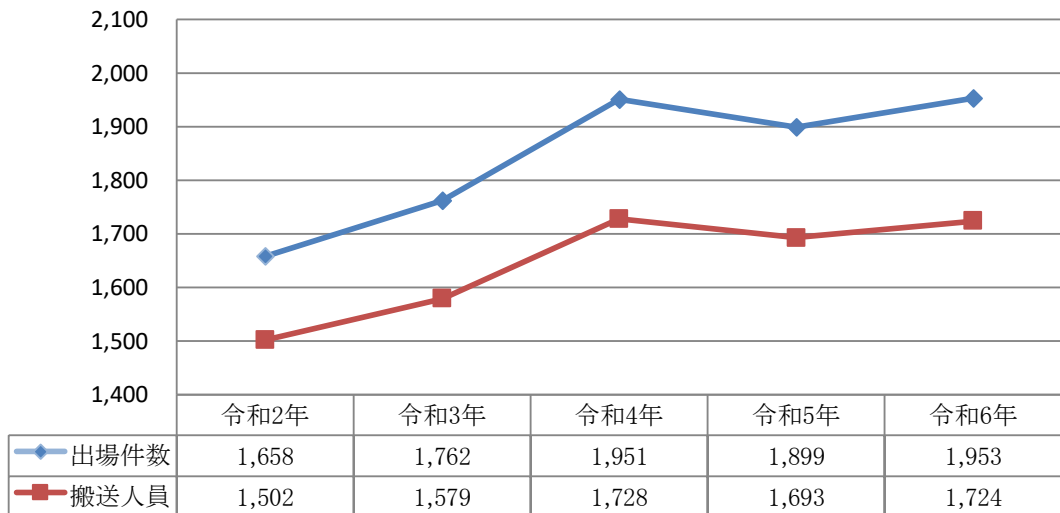
- 出場件数は1,953件で前年比較54件増。搬送人員は1,724人で前年比較31人増。出動件数、搬送人員ともに増加した。
- 搬送人員のうち、軽症が757人で前年比較37人増、全体の43.9%を占めている。
- 搬送人員のうち、高齢者が1,195人で前年比較37人増、全体の69.3%を占めている。
- 医療機関への搬送状況は、611人(35.4%)が管内の医療機関へ、1,113人(64.6%)が管外の医療機関に搬送されている。

救 助

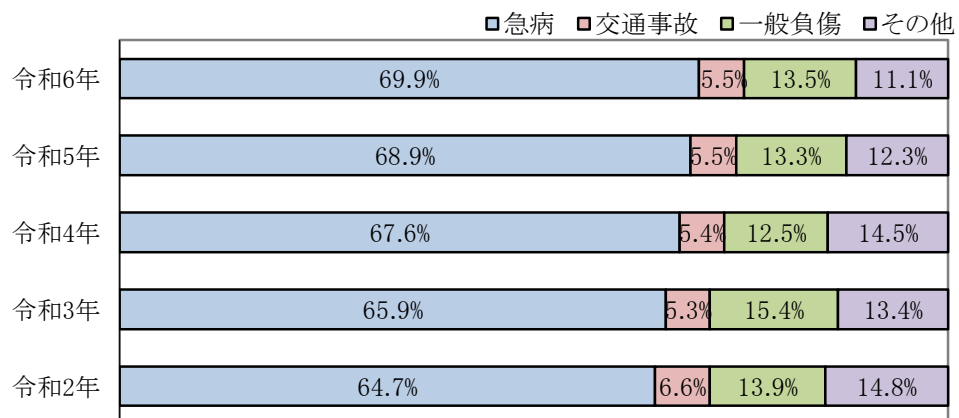
- 出動件数は22件で前年比較8件増。交通事故14件、水難事故1件、機械による事故1件、建物等による事故1件、その他5件であった。
- 活動件数は14件で前年比較1件増。交通事故10件、水難事故1件、機械による事故0件、建物等による事故1件、その他2件であった。

22. 救急統計

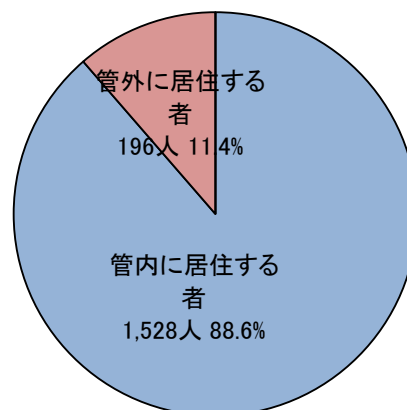
(1) 出場件数、搬送人員状況(5年間)



(2) 主な事故種別割合(5年間)



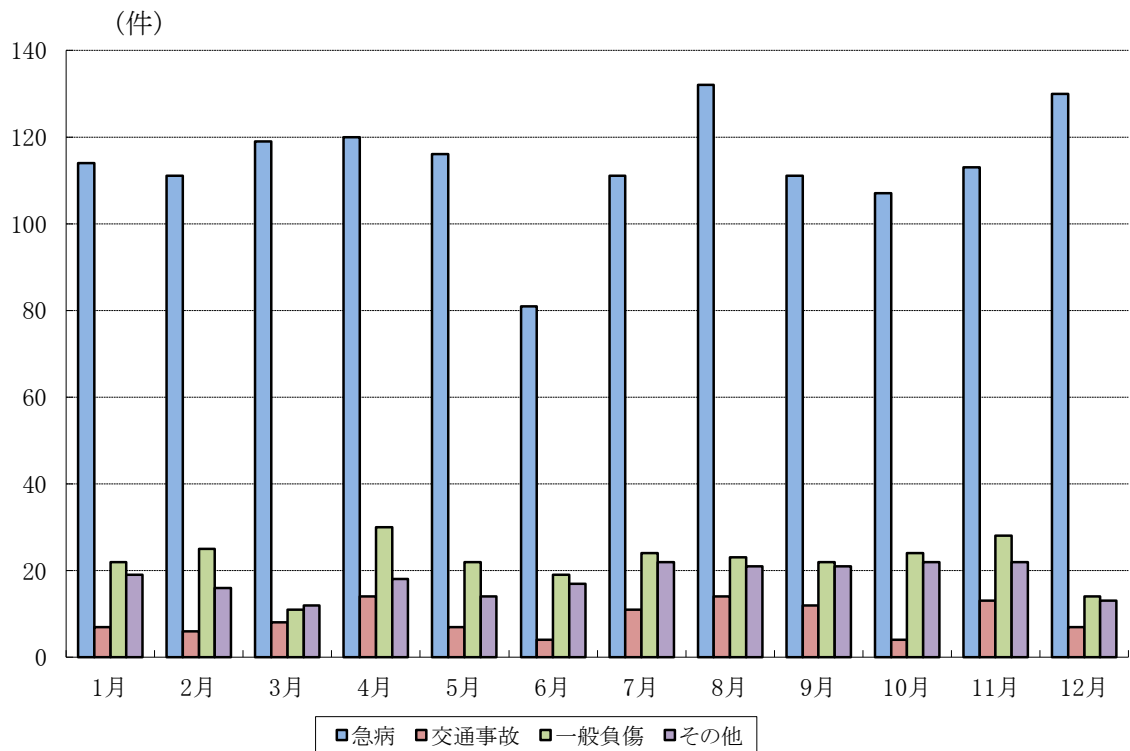
(3) 傷病者の住所別搬送状況



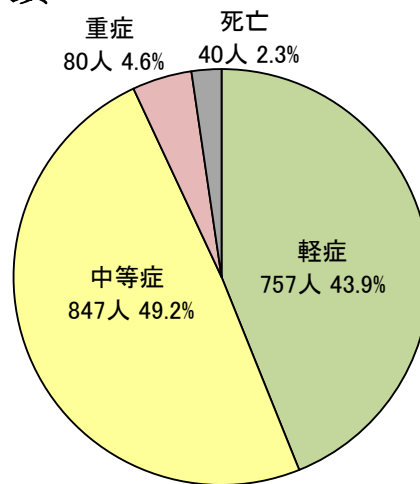
(4) 令和6年救急出場状況

区 分		合 計	救 急 種 別											不 搬 送
			火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 災	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	
1月	出動件数	162				7	2	1	22		1	114	15	22
	搬送人員	140				6	2	1	20		1	97	13	
2月	出動件数	158				6	1		25			111	15	26
	搬送人員	132				6	1		20			91	14	
3月	出動件数	150			1	8	2		11		2	119	7	19
	搬送人員	131				8	2		8		1	105	7	
4月	出動件数	182	1			14	1		30			120	16	24
	搬送人員	161				15	1		27			102	16	
5月	出動件数	159				7	2	2	22		2	116	8	21
	搬送人員	138				5	2	2	20		1	101	7	
6月	出動件数	121				4			19		3	81	14	10
	搬送人員	111				4			17		3	74	13	
7月	出動件数	168	1			11	3	1	24		1	111	16	21
	搬送人員	147	1			11	3	1	18		1	97	15	
8月	出動件数	190				14	1		23		3	132	17	22
	搬送人員	168				11	1		21		2	118	15	
9月	出動件数	166				12	1	2	22		2	111	16	24
	搬送人員	143				11	1	2	19		1	96	13	
10月	出動件数	157	1			4	4		24		1	107	16	17
	搬送人員	140				2	4		22		1	95	16	
11月	出動件数	176	2			13	1		28			113	19	13
	搬送人員	164				13	1		27			104	19	
12月	出動件数	164	1			7	1		14	1		130	10	15
	搬送人員	149				5	1		12	1		121	9	
合計	出動件数	1,953	6		1	107	19	6	264	1	15	1,365	169	234
	搬送人員	1,724	1			97	19	6	231	1	11	1,201	157	
比率	出動件数	100%	0.3%		0.1%	5.5%	1.0%	0.3%	13.5%	0.1%	0.8%	69.7%	8.7%	12.0%
	搬送人員	100%	0.1%			5.6%	1.1%	0.3%	13.4%	0.1%	0.6%	69.7%	9.1%	

(5) 月別出場状況

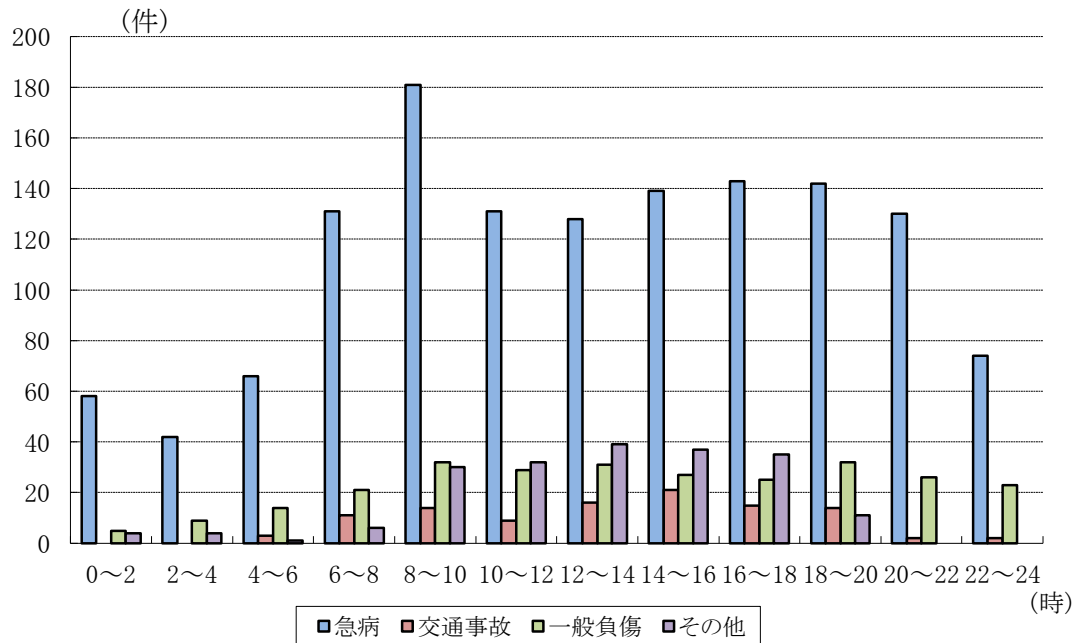


(6) 傷病程度別搬送人員

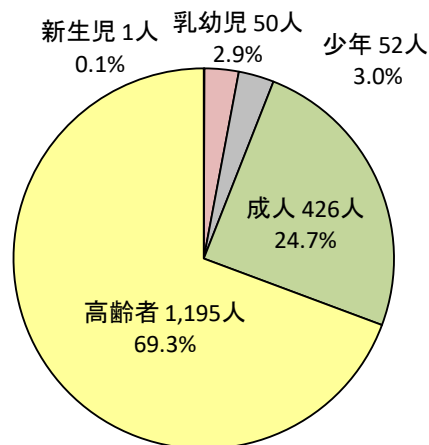


	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
軽症	538	67	132	20	757
中等症	571	23	91	162	847
重症	55	5	7	13	80
死亡	37	2	1	0	40
計	1,201	97	231	195	1,724

(7) 覚知時刻別出場件数

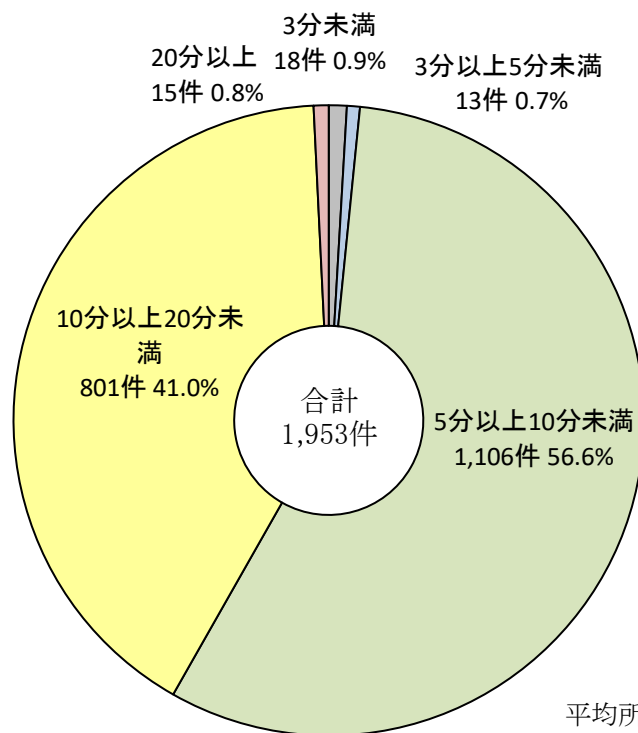


(8) 事故種別・年齢区分別搬送人員



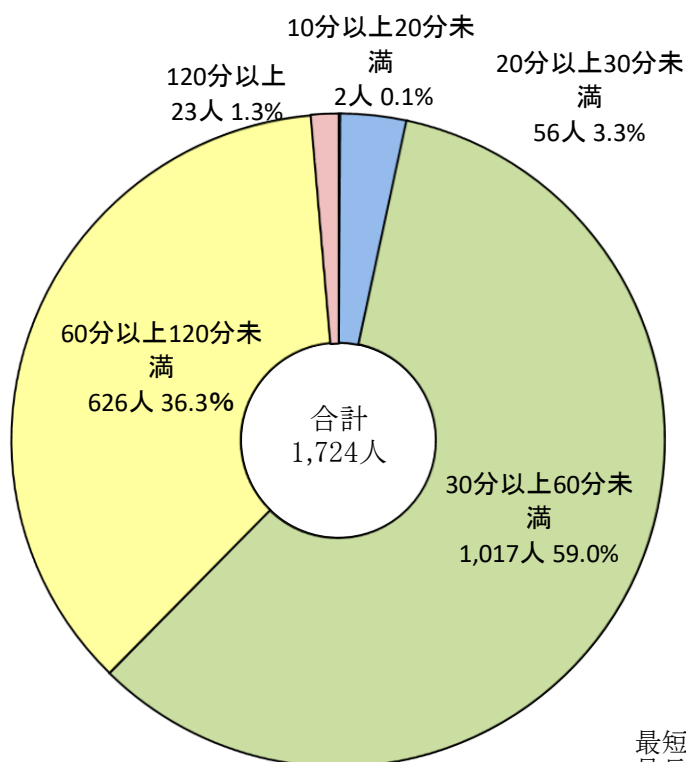
	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計
火災				1		1
自然災害						
水難						
交通事故	1	2	9	46	39	97
労働災害				15	4	19
運動競技			2	3	1	6
一般負傷		8	8	33	182	231
加害				1		1
自損行為			2	6	3	11
急病		40	29	290	842	1,201
その他			2	31	124	157
合計	1	50	52	426	1,195	1,724

(9) 現場到着所要時間別出場件数



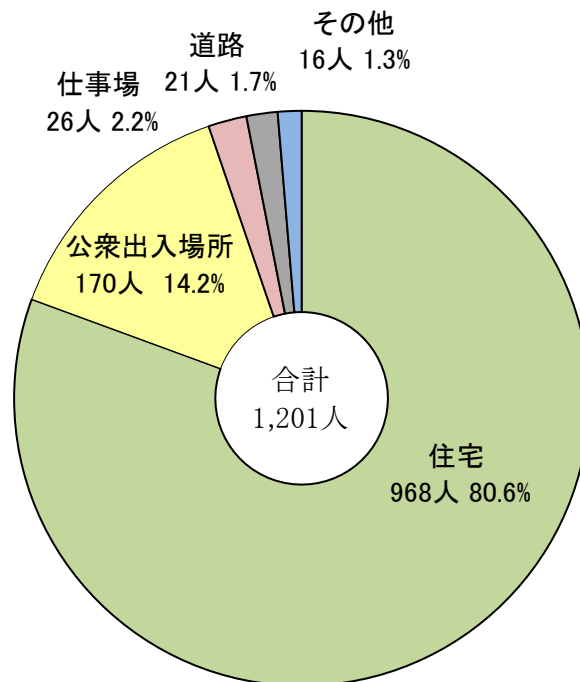
平均所要時間 (R6)	9.4分
新潟県平均所要時間 (R5)	9.6分
全国平均所要時間 (R5)	10.0分

(10) 収容所要時間別搬送人員

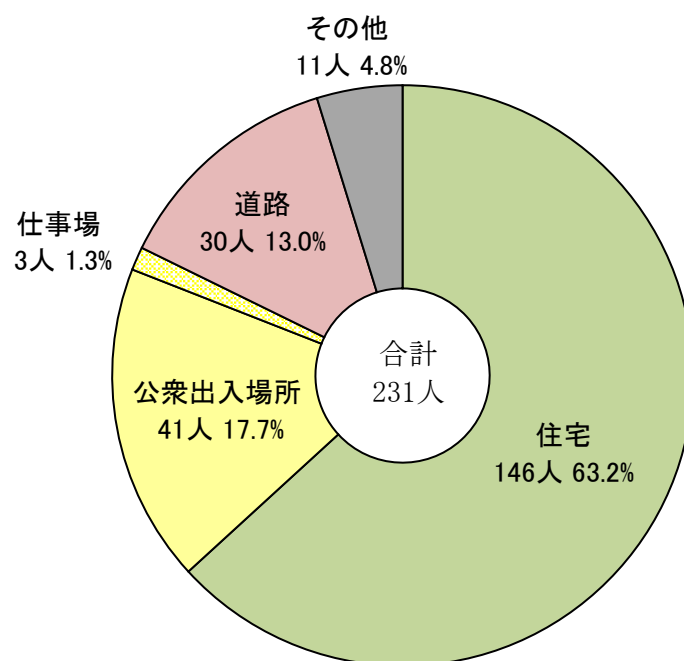


最短時間 (R6)	11分
最長時間 (R6)	210分
平均所要時間 (R6)	57.3分
新潟県平均収容所要時間 (R5)	46.1分
全国平均収容所要時間 (R5)	45.6分

(11) 急病、発生場所別搬送人員



(12) 一般負傷、発生場所別搬送人員



(13) 応急処置等の状況

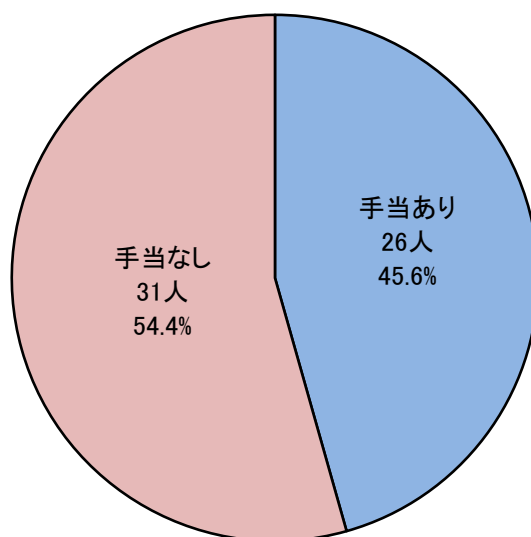
	急 病	交通事故	一般負傷	その他	合 計
止 血	8	7	32	9	56
固 定	4	52	16	5	77
人 工 呼 吸	8	0	0	0	8
胸 骨 圧 迫	0	0	0	0	0
心 肺 蘇 生	50	2	1	0	53
酸 素 吸 入	298	17	8	44	367
気 道 確 保	68	4	2	0	74
保 温	13	0	1	0	14
被 覆	13	19	65	11	108
在宅療法継続	15	0	1	0	16
除 細 動	9	0	0	0	9
静脈路確保（輸液CPA前後）	54	5	1	2	62
薬 剤 投 与	13	1	1	0	15
その他の応急処置	1,199	95	229	190	1,713
血 圧 測 定	1,136	94	223	194	1,647
聴診器による心音等の聴取	437	57	38	25	557
血中酸素飽和濃度測定	1,156	95	228	195	1,674
心電図測定	1,176	88	220	189	1,673
血 糖 測 定	34	0	1	2	37
ブドウ糖投与	6	0	0	1	7

(14) 磐越自動車道における救急出動状況

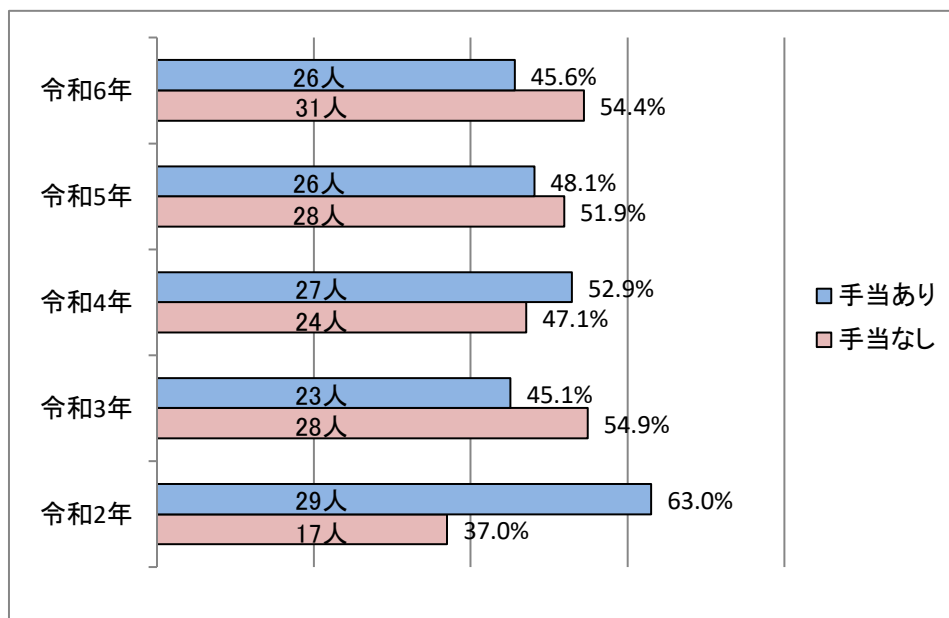
福島県へ		管轄区域 24.5km		新潟中央JCへ	
三川IC		上り	安田IC	下り	新津IC
174KP			188.9KP		198.5KP
応援出動(阿賀町消防本部)				応援出動(新潟市消防局)	
出動件数	0件	出動件数	1件	出動件数	0件
搬送人員	0人	搬送人員	1人	搬送人員	0人

(15) CPA症例の状況

(ア) バイスタンダーによる応急手当等



(イ) バイスタンダーによる応急手当等の年別比較（5年間）



(16) 応急手当普及活動状況

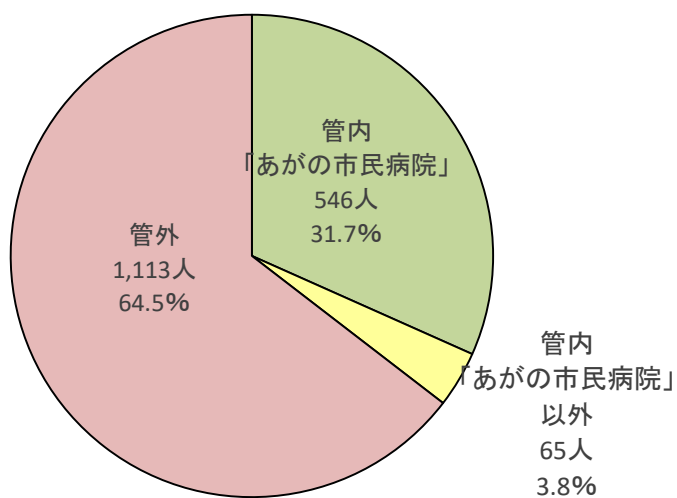
令和6年 講習別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和6年 合計	令和5年	令和4年	令和3年
上級講習	回数																
	人員																
普通救命講習	回数	1	1	3	3		2	6	1	2	4	4	1	28	21	12	17
	人員	6	23	37	42		29	104	13	20	54	50	9	387	240	151	175
救命入門コース	回数		2	2	1	2	2	6		1	5	5		26	30	9	15
	人員		19	64	2	27	16	34		5	47	41		255	407	105	243
応急手当講習	回数	1	1	4	6	3	9	3	5	2	3	3	2	42	32	25	37
	人員	7	28	74	150	64	148	39	84	29	65	32	19	739	658	431	630
合計	回数	2	4	9	10	5	13	15	6	5	12	12	3	96	83	46	69
	人員	13	70	175	194	91	193	177	97	54	166	123	28	1,381	1,305	687	1,048

23. 収容状況

(1) 収容状況

(単位:人)

	管 内			管 外		
救急医療機関	国 立			国 立		7
	公 立			公 立		682
	公 的			公 的		70
	私 的	病 院		私 的	病 院	310
		診療所			診療所	1
計				計		1, 070
その他の医療機関	国 立			国 立		
	公 立			公 立		33
	公 的		546	公 的		1
	私 的	病 院	5	私 的	病 院	4
		診療所	60		診療所	5
計			611	計		43
合計	611			1, 113		
その他の場所	接骨院等			接骨院等		
	その他			その他		
	計			計		
総計	1, 724					

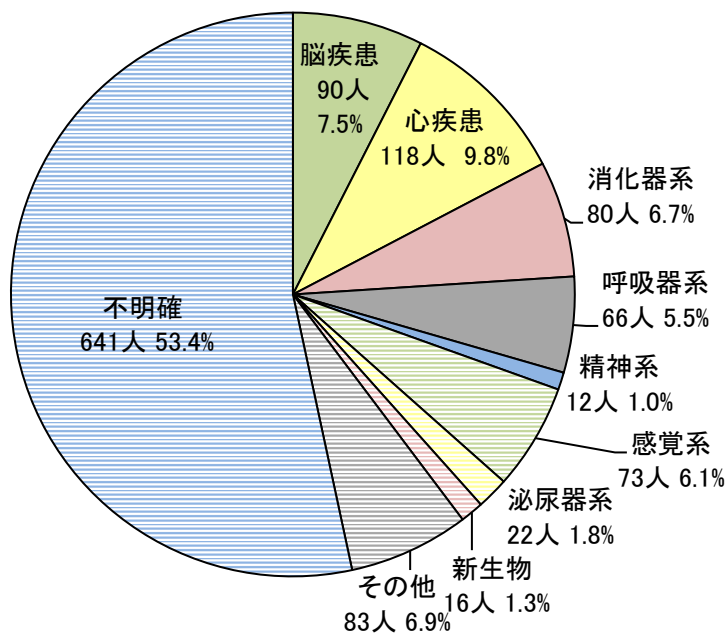


(2) 事故種別転送回数搬送人員

(単位:人)

	急 病	交 通	一般負傷	その他	計
0 回	1, 198	97	231	194	1, 720
1 回	3			1	4
2 回					
3 回以上					
計	1, 201	97	231	195	1, 724

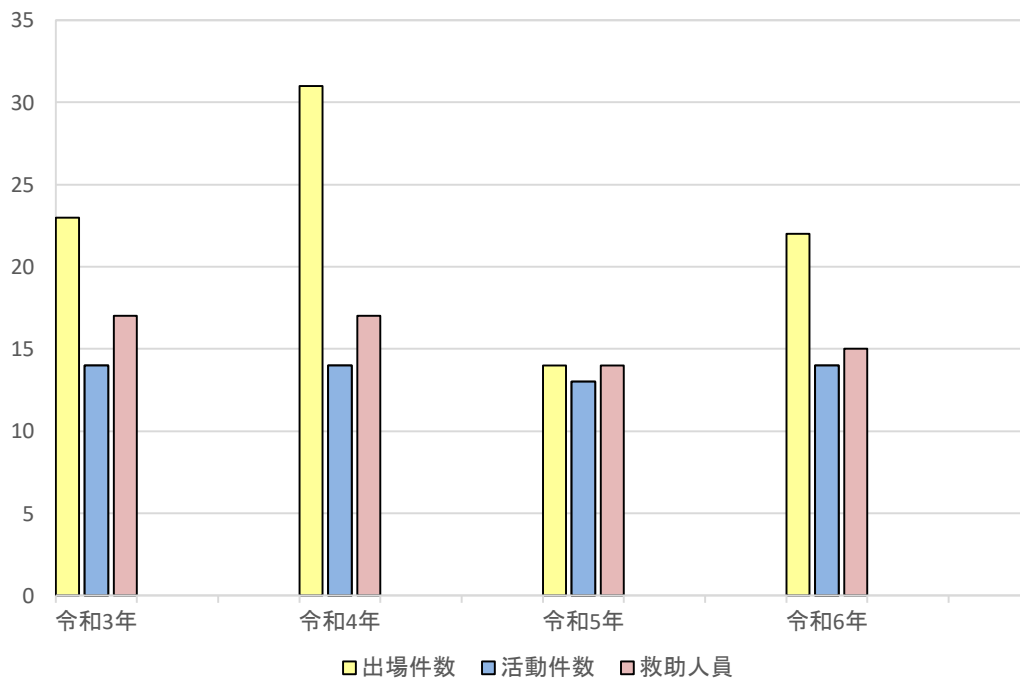
(3) 急病に係る疾病分類と搬送人員



24. 救助統計

(1) 救助活動状況

		火 建 物	災 建 物 以 外	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	よ る 機 械 に よ る 事 故	よ る 建 物 等 に よ る 事 故	酸 欠 事 故	ガ ス 及 び	破 裂 事 故	そ の 他	合 計
令和3年	出動件数			15			2					4	21
	活動件数			11			2					1	14
	救助人員			14			2					1	17
令和4年	出動件数			21	3		3	1				3	31
	活動件数			10	1		2	1					14
	救助人員			13	1		2	1					17
令和5年	出動件数			6	2		1	1				4	14
	活動件数			5	2		1	1				4	13
	救助人員			5	3		1	1				4	14
令和6年	出動件数			14	1		1	1				5	22
	活動件数			10	1		0	1				2	14
	救助人員			11	1		0	1				2	15



消防団



- 平成 16 年 4 月 1 日、町村合併により阿賀野市が誕生したことに伴い、消防団も 4 つの消防団（水原町消防団、安田町消防団、笹神村消防団、京ヶ瀬村消防団）が 1 つになり、阿賀野市消防団が誕生した。
- 平成 17 年度に女性消防団、女性部「阿賀さくら」が発足。
部長 1 名、班長 1 名、団員 10 名の計 12 名で各種消防団行事への参加や、市内保育施設での防火啓発活動など取り組んでいる。
- 平成 19 年度から平成 21 年度の 3 年計画で組織の見直しを行った。
平成 22 年度では条例定数 798 名、13 分団、76 部であったが、平成 27 年度に指導体制強化を図るため、副分団長を各部 2 名体制とし条例定数を 810 名とした。
平成 30 年度から組織の安定と強化、団員の安全確保のため、次の変更を行った。
 - ① 年齢の上限の目安を 45 歳から 55 歳にした。
 - ② 安田第 3 分団第 5 部の管轄自治会の一部を変更した。
 - ③ 防火衣を全団員に、また、防火ヘルメットを各部 4 個配備することとした。
- 年間事業として、春・秋季火災予防運動に合わせ防火広報、出水期における水防工法演習、火災を想定した機動訓練や阿賀野市総合防災訓練、消防団伝統行事の出初式などがある。近年、団員が企画し地域の特性を活かした防火広報活動を行っている。
- 平成 27 年度から小型動力ポンプ付積載車の更新を順次進め、39 台を市内各部に配備した。

25. 消防団員数・年報酬等調べ

(1) 年報酬

令和6年4月1日現在(単位：円)

区分	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
阿賀野市	119,500	76,400	48,300	41,800	37,000	37,000	36,500

(2) 諸手当 (1回又は1日につき)

令和6年4月1日現在(単位：円)

区分	会 議	訓 練	災害出動	警 戒	捜 索
阿賀野市	3,000	4時間未満 3,000 4時間以上 5,400	4,000	4,000	4,000

(3) 消防団員数

令和6年4月1日現在(単位：人)

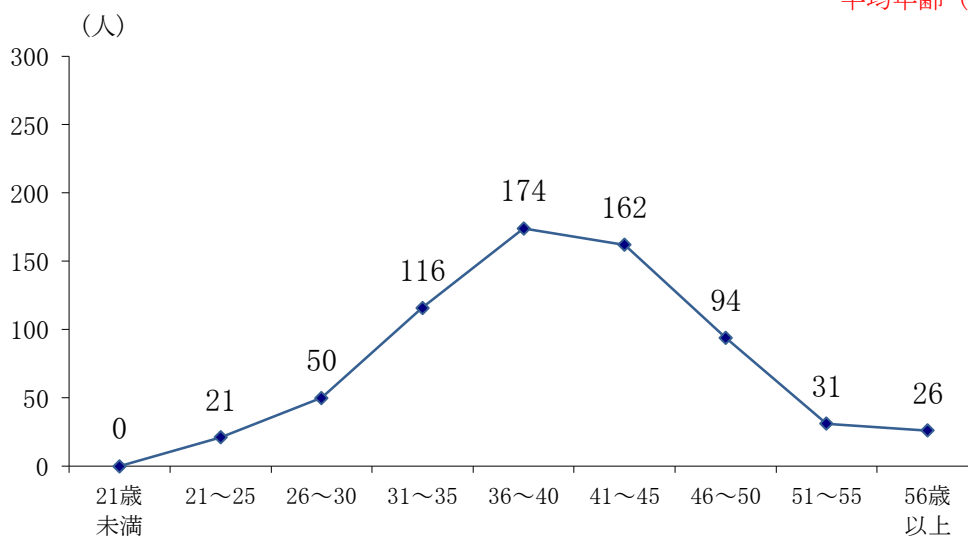
区分	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	合計	定員
阿賀野市	1	2	13	21	72	77	488	674	720

(4) 年齢別消防団員数

令和6年4月1日現在(単位：人)

区分	21歳未満	21～25	26～30	31～35	36～40	41～45	46～50	51～55	56歳以上
阿賀野市	0	21	50	116	174	162	94	31	26

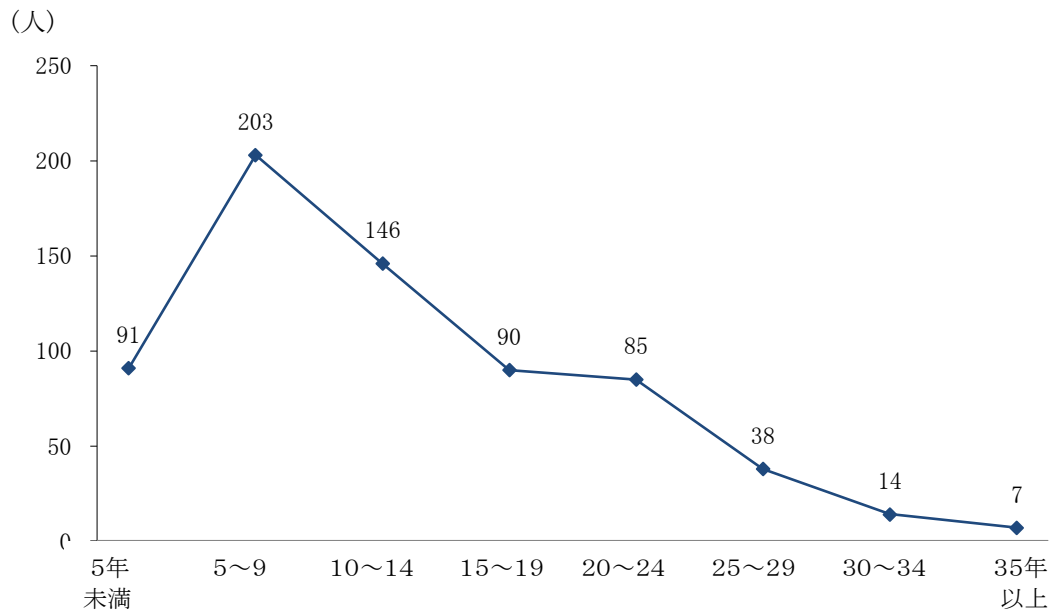
平均年齢 (40.1歳)



(5) 在職年数別消防団員数

(単位：人)

区分	5年未満	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35年以上
阿賀野市	91	203	146	90	85	38	14	7



26. 消防団機械器具

(単位：台)

区分	消防ポンプ自動車	水槽付 消防ポンプ自動車	小型動力ポンプ 積載自動車
阿賀野市	1	0	76

備考 ①平成27年2月1日 消防庁所有の救助資機材搭載型消防ポンプ自動車に入れ替える。
 ②平成27年度から小型動力ポンプ付積載車の更新を進め、39台を市内各部へ配備した。



- 気象については、「阿賀野市消防署」及び「かがやき分署」で記録したものです。
安田地区の気象について、阿賀野川沿いに吹き降ろす南東の風は、「安田ダシ」と言われる名物的な風で、特異な気象状況です。
- 天候（阿賀野市消防署で朝 9 時現在の観測データ）
晴れの日数は、118 日で前年比較 46 日減。
曇りの日数は、176 日で前年比較 32 日増。
雨の日数は、59 日で前年比較 11 日増。
雪の日数は、13 日で前年比較 4 日増。
- 降水量は、1124.0 mm で前年比較 12 mm 減。
日最大降水量は、7 月 8 日の 56.5 mm。
（阿賀野市消防署での観測データ）
- 年降雪量は、357.0 cm で前年比較 153 cm 増。
日最大降雪量は、2 月 8 日の 83.0 cm。
（阿賀野市消防署での観測データ）

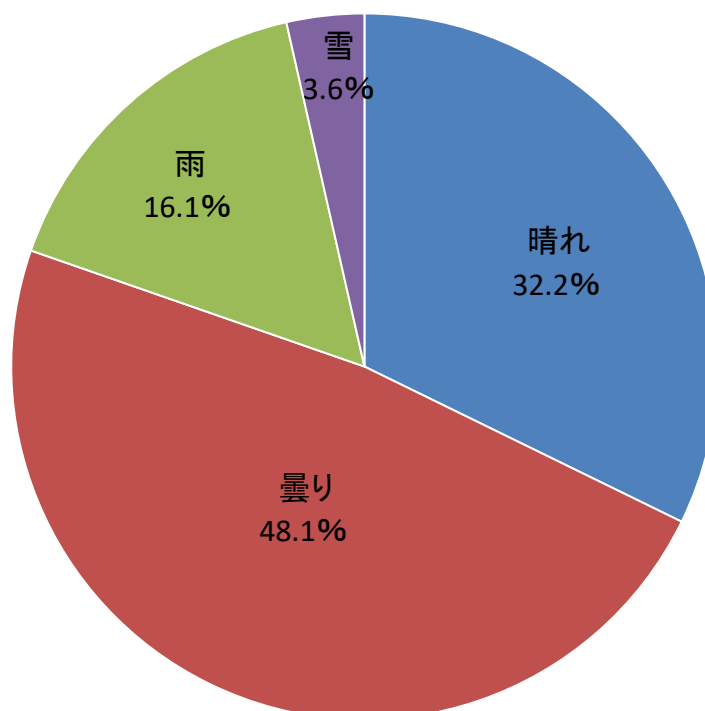
27. 気象状況

(1) 月別天候(9時現在) (3年間)

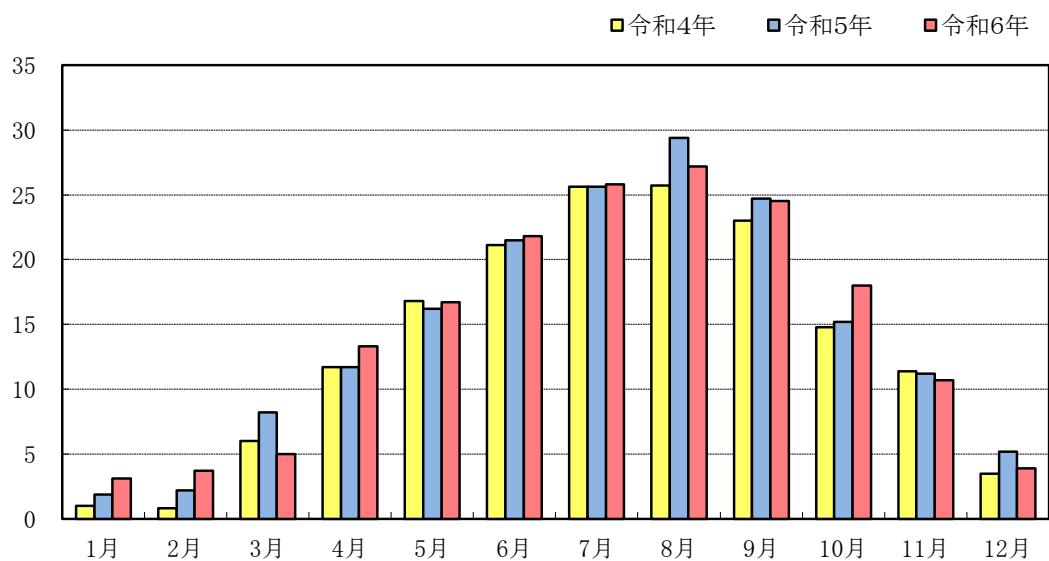
(単位:日)

天候	晴れ			曇り			雨			雪		
	令和 4年	令和 5年	令和 6年	令和 4年	令和 5年	令和 6年	令和 4年	令和 5年	令和 6年	令和 4年	令和 5年	令和 6年
1	3	5	4	23	16	18	1	6	4	4	4	5
2	2	6	7	20	18	17	1	2	4	5	2	1
3	2	19	5	25	8	18	4	4	6	0	0	2
4	13	15	16	15	12	11	2	3	3	0	0	0
5	16	15	15	11	12	9	4	4	7	0	0	0
6	12	11	16	15	15	11	3	4	3	0	0	0
7	13	15	4	14	12	20	4	4	7	0	0	0
8	8	29	9	18	2	22	5	0	0	0	0	0
9	14	19	10	13	7	14	3	4	6	0	0	0
10	12	13	15	17	13	15	2	5	1	0	0	0
11	13	11	11	15	13	11	2	6	8	0	0	0
12	5	6	6	17	16	10	5	6	10	4	3	5
合計	113	164	118	203	144	176	36	48	59	13	9	13

(2) 天候割合(9時現在)



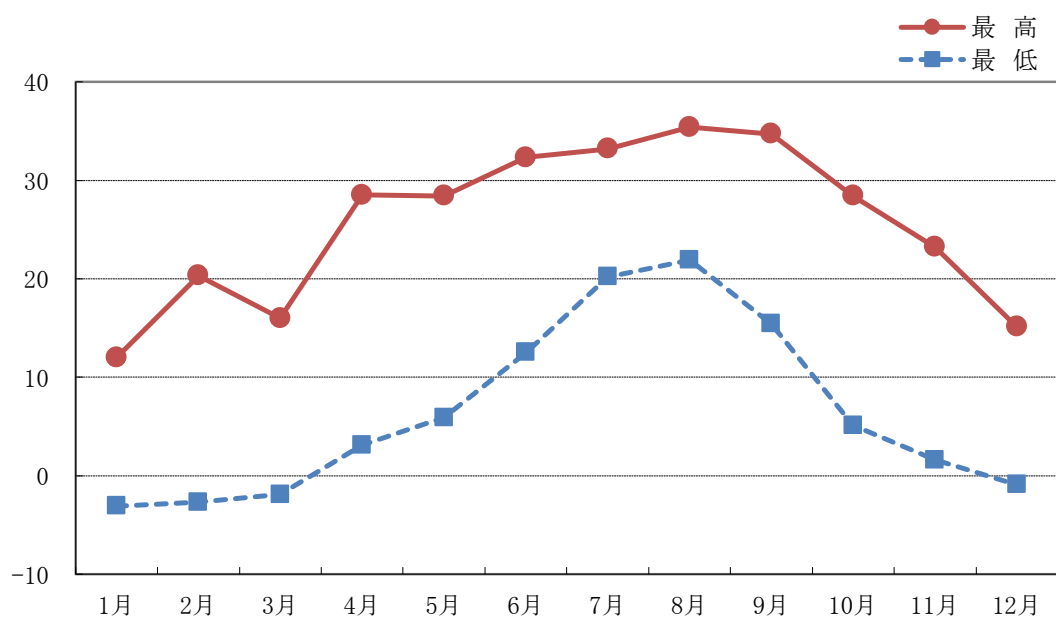
(3) 月別平均気温(3年間)



(単位:℃)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
令和4年	1.0	0.8	6.0	11.7	16.8	21.1	25.6	25.7	23.0	14.8	11.4	3.5
令和5年	1.9	2.2	8.2	11.7	16.2	21.5	25.6	29.4	24.7	15.2	11.2	5.2
令和6年	3.1	3.7	5.0	13.3	16.7	21.8	25.8	27.2	24.5	18.0	10.7	3.9

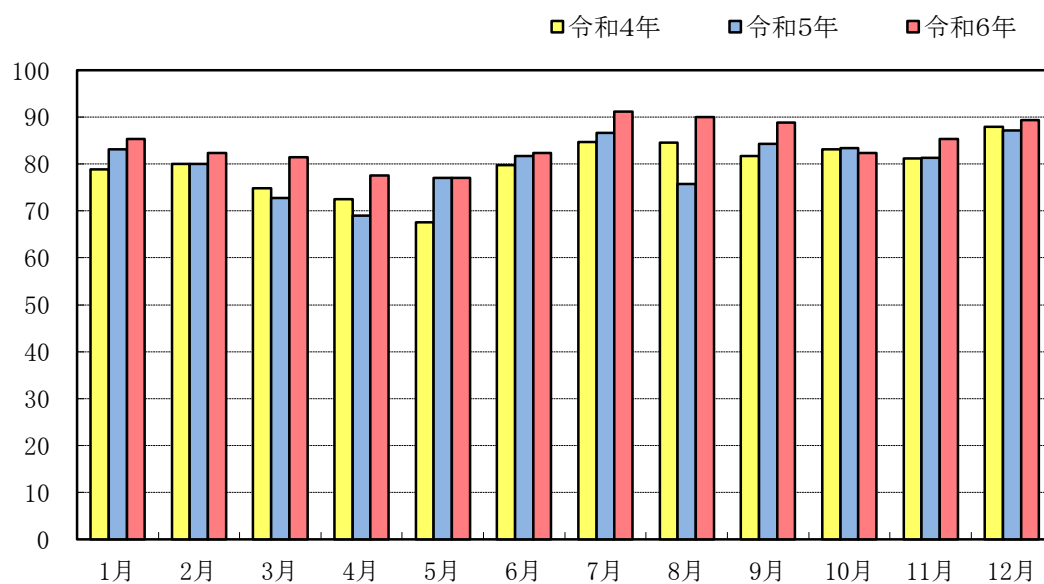
(4) 月別最高・最低気温



(単位:℃)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
最高	12.0	20.3	16.0	28.5	28.4	32.3	33.2	35.4	34.7	28.4	23.2	15.1
最低	-3.1	-2.7	-1.9	3.1	5.9	12.5	20.2	21.9	15.4	5.1	1.6	-0.9

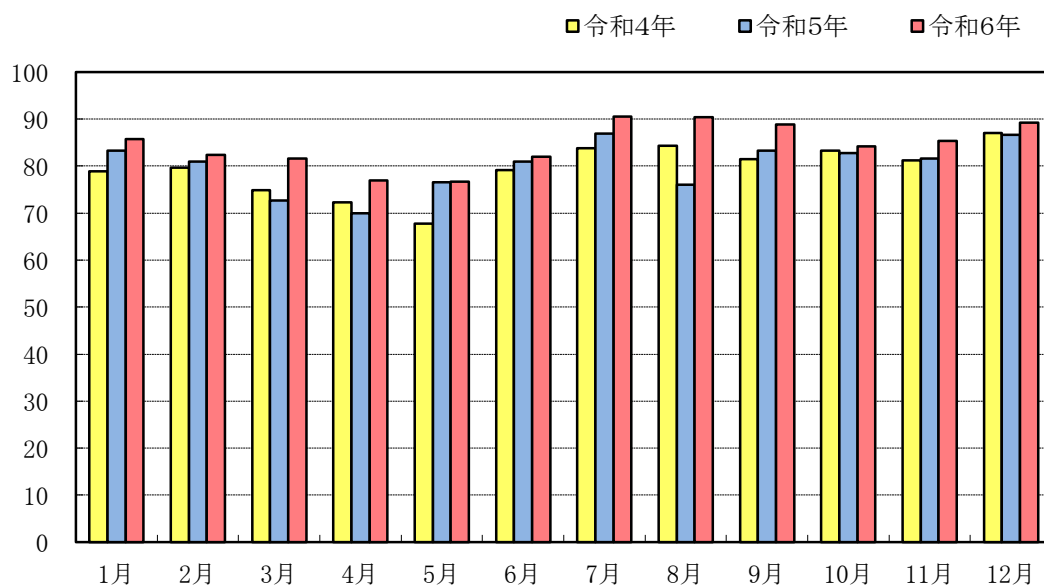
(5) 月別平均相対湿度(3年間)



(単位: %)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
令和4年	78.9	80.0	74.9	72.5	67.6	79.8	84.7	84.6	81.7	83.1	81.2	87.9
令和5年	83.1	80.0	72.8	69.0	77.1	81.7	86.7	75.8	84.3	83.4	81.3	87.2
令和6年	85.3	82.4	81.4	77.6	77.0	82.3	91.2	90.0	88.9	82.3	85.4	89.3

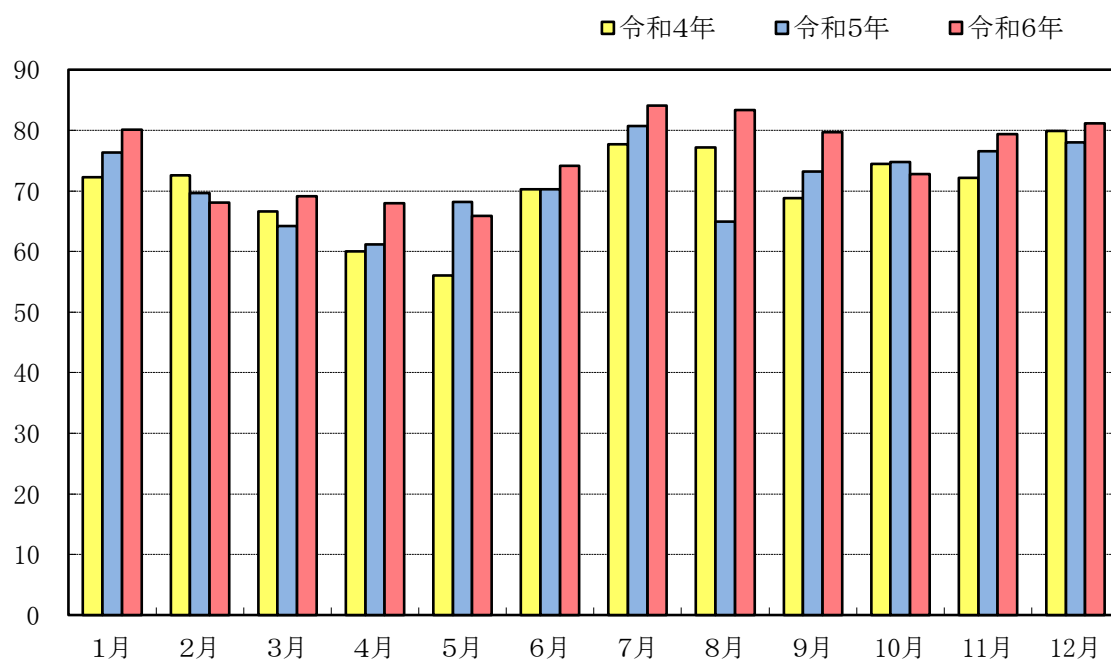
(6) 月別平均実効湿度(3年間)



(単位: %)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
令和4年	78.9	79.7	74.9	72.3	67.8	79.1	83.8	84.3	81.5	83.3	81.2	87.0
令和5年	83.3	80.9	72.7	70.0	76.5	81.0	86.9	76.1	83.3	82.8	81.6	86.7
令和6年	85.8	82.4	81.6	77.0	76.7	82.0	90.5	90.4	88.9	84.2	85.3	89.3

(7) 月別最低実効湿度(3年間)



(単位: %)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
令和4年	72.2	72.6	66.6	60.0	56.0	70.3	77.7	77.2	68.8	74.4	72.1	79.9
令和5年	76.3	69.6	64.2	61.2	68.2	70.3	80.7	64.9	73.2	74.8	76.5	78.0
令和6年	80.1	68.1	69.1	68.0	65.9	74.1	84.1	83.3	79.7	72.8	79.4	81.1

(8) 月別平均風向

(単位：日)

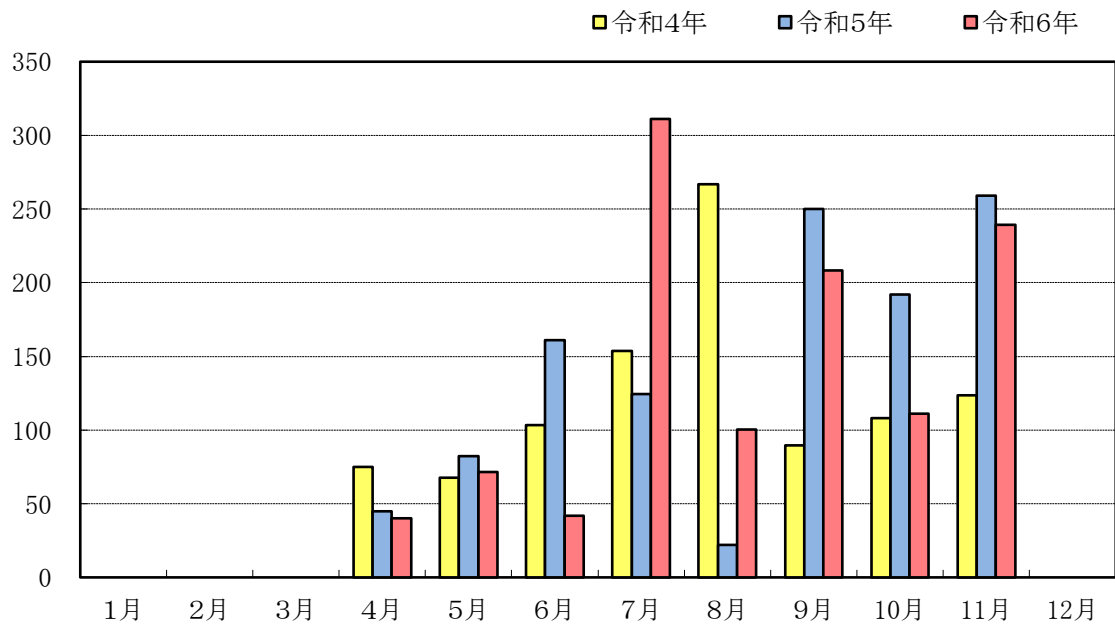
	北	北北東	北東	東北東	東	東南東	南東	南南東	南	南南西	南西	西南西	西	西北西	北西	北北西	静穏
1月			1	1					10	9		1		3	3	3	
2月	1	4	1					2	5	8		1			2	5	
3月	3	5	3					1	5	4		2	3	3		2	
4月	6	13		1						3	1	1	2	1	1	1	
5月	7	11		1				2	2	4	1		1	2			
6月	6	7	1					1	2	5	1	1	5			1	
7月	2	3	1					1	3	6	4	6	4		1		
8月	11	2	8					2	3	2	1	1		1			
9月	2	6	3	1				5	4	7	1	1					
10月	2	11		1				7	3	5	2						
11月	4	4	1	1				3	4	7		1		1	3	1	
12月	1								12	14				2	2		
年計	45	66	19	6				24	53	74	11	15	15	13	12	13	

(9) 月別平均風速・最大瞬間風速

(単位：m/s)

月	平均風速	最大瞬間風速	月	平均風速	最大瞬間風速
1	3.6	22.4(16日)	7	3.0	22.7(9日)
2	2.9	29.9(15日)	8	1.9	20.0(30日)
3	4.0	25.2(20日)	9	2.1	16.3(25日)
4	2.9	27.9(24日)	10	2.5	19.7(22日)
5	2.9	29.7(17日)	11	3.0	27.6(26日)
6	2.3	14.6(24日)	12	3.9	23.9(15日)

(10) 月間降水量(3年間)

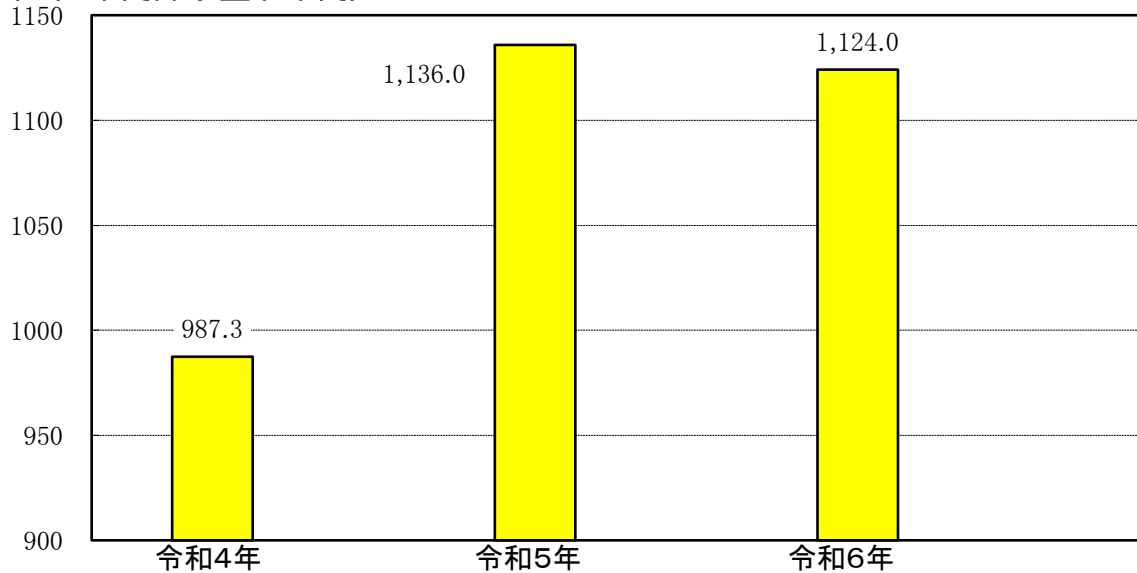


(単位: mm)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
令和4年	※	※	※	75.0	67.5	103.5	153.5	266.8	89.5	108.0	123.5	※
令和5年	※	※	※	45.0	82.5	161.0	124.5	22.0	250.0	192.0	259.0	※
令和6年	※	※	※	40.0	71.5	42.0	311.0	100.5	208.5	111.0	239.5	※

※冬期間(12・1・2・3月)観測休止

(11) 年間降水量(3年間)

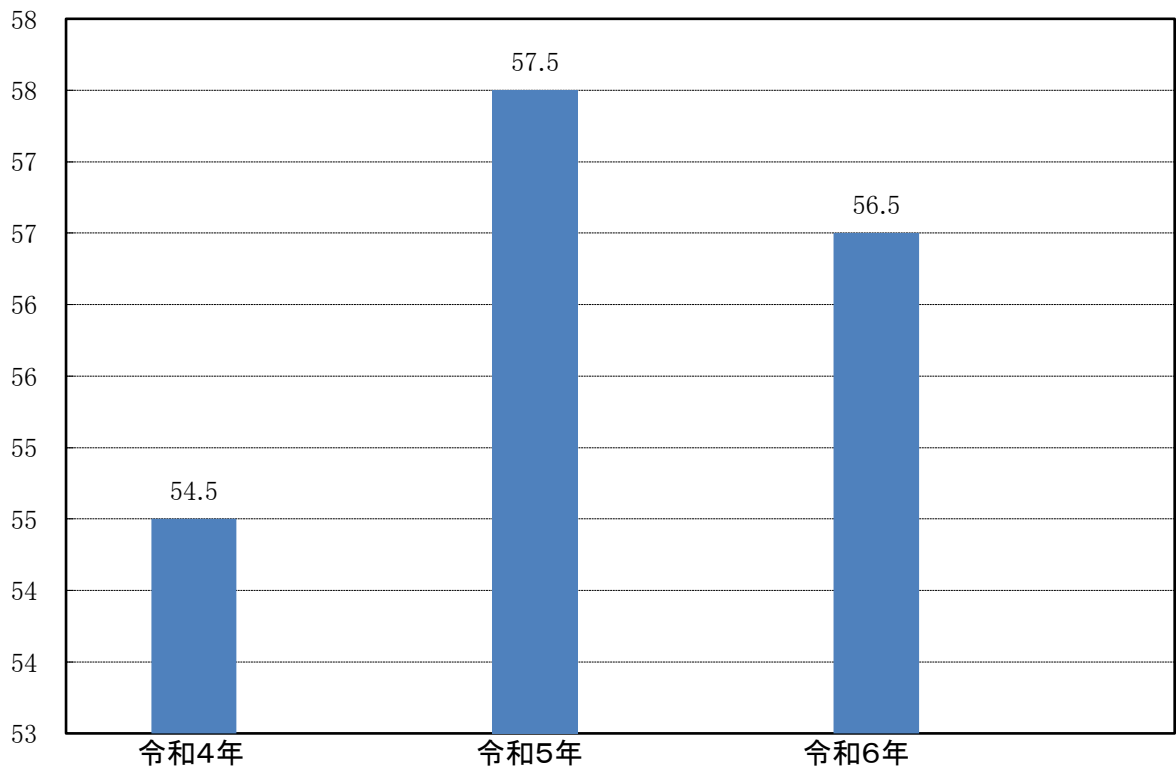


(単位: mm)

	令和4年	令和5年	令和6年
年間降水量	987.3	1,136.0	1,124.0

※冬期間(12・1・2・3月)観測休止

(12) 日最大降水量(3年間)

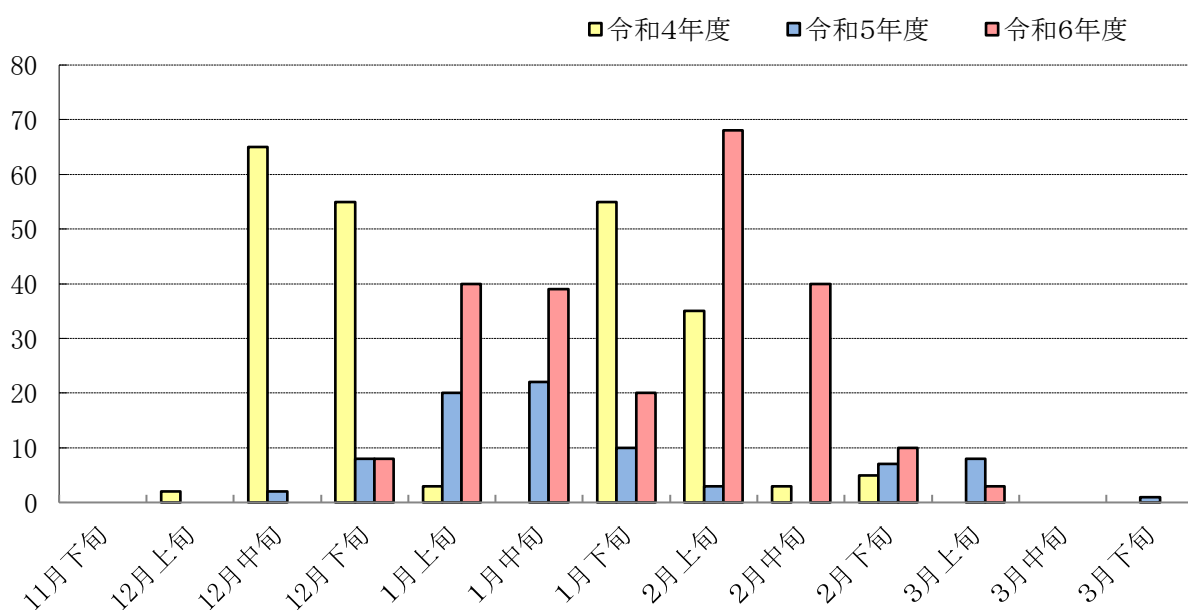


(単位：mm)

	令和4年	令和5年	令和6年
日最大降水量	54.5	57.5	56.5
	8月4日	10月10日	7月8日

※冬期間（12・1・2・3月）観測休止

(13) 最深積雪量(3年間)



(単位：cm)

	11月 下旬	12月 上旬	12月 中旬	12月 下旬	1月 上旬	1月 中旬	1月 下旬	2月 上旬	2月 中旬	2月 下旬	3月 上旬	3月 中旬	3月 下旬
令和4年度	0	2	65	55	3	0	55	35	3	5	0	0	0
令和5年度	0	0	2	8	20	22	10	3	0	7	8	0	1
令和6年度	0	0	0	8	40	39	20	68	40	10	3	0	0

	初 雪	年降雪量	日最大降雪量	最終融雪日
令和4年度	12月 2日	234.0cm	47.0cm (12月19日)	2月26日
令和5年度	12月18日	204.0cm	46.0cm (12月22日)	3月22日
令和6年度	12月18日	357.0cm	83.0cm (2月 8日)	3月5日

28. 安田地区気象状況

(1) 火災警報発令件数及び延べ日数

発令なし

(2) 月別風向(9時現在)

(単位：日)

	北	北北東	北東	東北東	東	東南東	南東	南南東	南	南南西	南西	西南西	西	西北西	北西	北北西	最多風向
1月	2	1				5	2	2	3	6	2			2	3	3	南南西
2月	3			1	1		3	1	4	6	1	1	2	2	2	2	南南西
3月	5	3	1			2	1	5	3	4	1	2		1		3	北南南東
4月	1	5					2	2	4	1	3	5	3	1	2	1	北北東 西南西
5月	5	7	1	2	1			5	1	3	1		2	1		2	北北東
6月	1		2	1		2	4	7		3	5	1	3	1			南南東
7月		1	1		1	1	1	1	2	10	3	5	3	1	1		南南西
8月	3	4	4	1			1	2	2	6	2	2	2			2	南南西
9月	3	3	4	1	1		1	5	3	3	2	1	1			2	南南東
10月	3	4	6		2		1	1	4	4	2		1	3			北東
11月	4	4	2					1	7	3	4		1		1	3	南
12月	1	1		1	1	1	1	1	6	10	4	1		1	2		南南西
年計	31	33	21	7	7	11	17	33	39	59	30	18	18	13	11	18	南南西

最多風向

南南西

(3) 最大瞬間風速 (9時現在)

(単位: m/s)

月	最大瞬間風速	日	備 考
1 月	13.8	25 日	
2 月	8.6	20 日	
3 月	15.0	23 日	
4 月	13.3	15 日	
5 月	8.9	14 日	
6 月	13.0	11 日	
7 月	9.5	16 日	
8 月	13.6	30 日	
9 月	14.1	24 日	
10月	16.5	23 日	
11月	13.5	26 日	
12月	6.6	6 日	

最大瞬間風速 16.5 m/s (10月23日)

(4) 降水量

(単位: mm)

	降 水 量			降水日数	記録日数	備 考
	月 間	日最大	平 均			
1 月	221.0	36.5	7.1	23 日	31 日	
2 月	753.0	60.0	26.9	29 日	29 日	
3 月	151.5	52.0	4.9	17 日	31 日	
4 月	70.5	34.0	2.4	8 日	30 日	
5 月	92.5	37.5	3.1	12 日	30 日	1日欠測あり
6 月	96.0	43.5	3.3	8 日	29 日	1日欠測あり
7 月	334.5	74.5	10.8	18 日	31 日	
8 月	94.0	31.5	3.0	9 日	31 日	
9 月	234.5	52.0	7.8	12 日	30 日	
10月	186.5	52.0	6.0	14 日	31 日	
11月	289.0	35.0	9.6	18 日	30 日	
12月	340.0	55.0	11.7	24 日	29 日	2日欠測あり

年間降水量 2,863 mm ※観測装置不具合のため4日間欠測あり

平均降水量 8.1 mm

日最大降水量 74.5 mm (7月8日)

降水日数 192 日

記録日数 362 日

(5) 月別最高・最低気温

(単位：℃)

月	最 高	日	最 低	日	備 考
1 月	13.0	31日	-2.0	10. 13. 15. 16日	
2 月	20.0	19日	-3.0	6. 16日	
3 月	15.0	15. 24. 28日	-2.0	1日	
4 月	30.5	15日	2.0	1. 9日	
5 月	30.0	19日	4.0	9日	
6 月	34.0	15日	10.5	5日	
7 月	34.0	19. 21. 23日	20.0	1. 2日	
8 月	37.0	23日	21.0	1日	
9 月	35.0	10日	17.0	28. 30日	
10月	29.0	2日	8.0	28日	
11月	24.0	17日	2.0	19日	
12月	15.0	2日	-2.0	18日	

最高気温 37.0 ℃ (8月23日)

最低気温 -3.0 ℃ (2月6. 16日)

(6) 月別相対・実効湿度(9時現在)

(単位：%)

月	相 対 湿 度		実 効 湿 度		備 考
	最 高	最 低	最 高	最 低	
1 月	99.0	74.0	98.4	85.7	
2 月	99.0	52.0	96.4	76.2	
3 月	99.0	35.0	89.0	63.1	
4 月	97.0	35.0	81.0	52.1	
5 月	99.0	38.0	91.3	61.2	
6 月	99.0	50.5	92.9	65.0	
7 月	99.0	70.0	94.1	75.4	
8 月	98.0	75.0	95.4	84.8	
9 月	99.0	70.0	96.0	81.2	
10月	99.0	64.0	96.0	73.8	
11月	99.0	66.0	96.0	84.1	
12月	99.0	76.0	98.9	89.0	

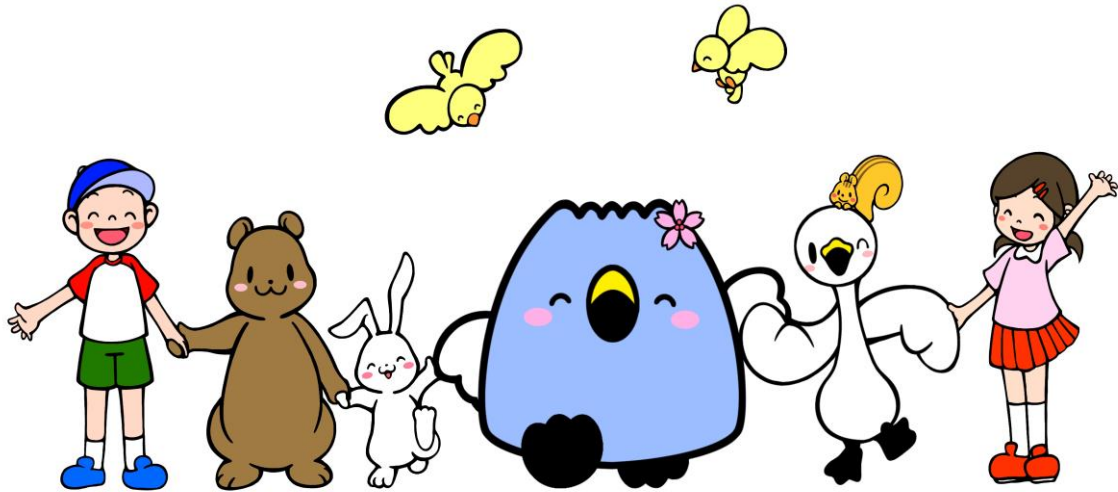
最高相対湿度 99.0 % (1月3. 10. 11. 13. 14. 19. 23. 28. 30日、2月5. 11. 13. 14. 19. 21. 24日、3月3. 13. 24、5月. 7. 8日、6月16日、7月4. 11. 17日、9月19. 21日、10月9、11月3. 27. 30日、12月7. 8. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 26. 29日)

最低相対湿度 35.0 % (3月31日・4月22. 28日)

最高実効湿度 98.9 % (12月19日)

最低実効湿度 52.1 % (4月24日)

幼年消防クラブ 女性防火クラブ



【幼年消防クラブ】

- 幼年消防クラブの結成率は100%で、管内すべての保育園、幼稚園、こども園がクラブ員であり、避難訓練や防火映画の上映などで防火意識の向上に努めています。

【女性防火クラブ】

- 女性防火クラブ数は1クラブで、女性の立場から家庭防火教室、広報活動、研修などを実施し、消火訓練や救急講習会で応急手当の技術習得に努め、成果を上げました。

(1) 幼年消防クラブ結成状況(令和7年4月1日現在)

水原地区

	ク ラ ブ 名	所 在 地	結成年月日	クラブ員数
1	おとぎのくにこども園	阿賀野市金田町9番81号	S60.5.20	76
2	よろこび保育園	阿賀野市北本町11番38号	〃	19
3	たちばなこども園	阿賀野市中央町一丁目3番1号	〃	79
4	あやめ保育園	阿賀野市野地城91番地	〃	50
5	みどり保育園	阿賀野市緑町24番30号	〃	96
6	安野こども園	阿賀野市南安野町7番66号	〃	93
7	日章幼稚園	阿賀野市下条1562番地1	〃	74
8	ひまわり幼稚園	阿賀野市学校町6番13号	〃	58
	計			545

安田地区

	ク ラ ブ 名	所 在 地	結成年月日	クラブ員数
1	ほたるこども園	阿賀野市保田3882番地	H4.4.1	86
2	風の子こども園	阿賀野市保田715番地1	〃	89
	計			175

笹神地区

	ク ラ ブ 名	所 在 地	結成年月日	クラブ員数
1	みのりこども園	阿賀野市上高関107番地3	S60.5.20	51
2	いつつむりこども園	阿賀野市山崎96番地1	〃	54
3	双葉保育園	阿賀野市金屋559番地1	〃	33
	計			138

京ヶ瀬地区

	ク ラ ブ 名	所 在 地	結成年月日	クラブ員数
1	京ヶ瀬幼稚園	阿賀野市曾郷129番地	S61.5.20	80
2	京ヶ瀬こども園	阿賀野市緑岡3番地20	〃	158
	計			238

幼年消防クラブ員合計 1,096 名

(2) 女性防火クラブ結成状況(令和7年3月31日現在)

	ク ラ ブ 名	所 在 地	結成年月日	クラブ員数
1	分田女性防火クラブ	阿賀野市分田	H2.1.1	9
	計			9

女性防火クラブ員合計 9 名